

【平成27年度総括報告】

「公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会」として4年目を迎え、県レベルの聴覚障害者当事者団体として運動と事業を担いながらこの1年間活動を推進してきました。以下のとおり報告いたします。

【全国の運動】

一般財団法人全日本ろうあ連盟は、連盟加盟団体と共に手話言語法制定運動による「手話言語法(仮称)の早期制定を求める意見書」の採択運動を続けてきました。そして平成28年3月3日現在、都道府県議会と市区町村議会すべての議会(1788議会)で意見書が採択となり、100%を達成する事が出来ました。

また、手話言語法制定を国に求める全国集会には夏と冬にそれぞれ当法人から代表を派遣し、兵庫選出の国会議員の部屋を挨拶に回り、手話言語法に対する理解と制定に向けての協力を求める要請行動を行いました。引き続き、手話言語法(仮称)の実現を目指して引き続き運動を続けています。

28年4月より施行の「障害者差別解消法」について、27年秋に各省から対応指針案や対応要領案のパブリックコメント募集があり、全日本ろうあ連盟が意見を提出するなど働きかけを行うなかで、当法人も兵通研や県サ連と連携しながら、各省の対応指針案や対応要領案に対し、意見提出を行うなど動きました。

【兵庫の運動】

「手話言語法制定運動」の取り組みは当法人といたしましても「手話言語法(仮称)の早期制定を求める意見書」の採択に向けて、地域ろうあ協会に呼びかけ、県と市町村の完全採択を目指して取り組みを続け、既に平成26年度に1県41市町すべてで採択されております。

「手話言語条例」制定に関しては、加東市・篠山市・神戸市・三木市・明石市が平成27年4月より施行しています。当法人が27年6月6日に開催した「ひょうご手話フォーラム」では、条例制定市の市長や副市長をパネラーにパネルディスカッションを開催し、条例制定後の取り組みを推進させると共にこれから手話言語条例に取り組む市町にとって学びの場となりました。行政関係者、議員、ろうあ協会、手話関係者など多数参加がありました。27年度は新たに丹波市・淡路市・多可町・宍粟市・小野市で手話言語条例が可決しており、現在10市町で手話言語条例が制定されています。

28年3月31日現在、全国で47の自治体で手話言語条例が制定されていますが、兵庫県は全国的に見ても手話言語条例の制定が多い県で、全国から注目されています。

引き続き、兵庫県及び未制定の市町に手話言語条例が制定されるよう地元ろう協、手話関係者等とともに、議会や行政に働きかけて行きます。

【協会の事業】

公益社団法人に移行して4年目を迎えました。県ろうあ者大会や県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどいをはじめ各種行事を実施しました。大会実施について地元ろう協及び手話関係者の協力をいただき、大会を無事に終えた事に対して改めて御礼申し上げます。

また、兵庫県立聴覚障害者情報センター、たじま聴覚障害者センター、はりまふくろ

うの家、にしのみや聴覚障害者センター、ひょうご聴覚障害者介護支援センターの運営事業に関しても行政機関をはじめ関係機関を回りながら、円滑な運営に努めてきました。

【今後の取り組み】

手話を言語として認め手話を普及や聴覚障害についての理解を広めるのはもちろんですが、当法人が行った「聴覚障害者の実態と生活ニーズ実態調査」の調査結果では、地域・家族・教育・医療・労働など、さまざまな場面で聴覚障害者の貧困・孤立・差別が浮き彫りになっています。この問題を解消するためには、実態調査の「今後の提言」に基づき、聴覚障害者センターや聴覚障害者事業所、児童デイサービス事業なども含めて取り組んで行く必要があります。

たじま聴覚障害者センターでは、平成27年6月より、児童福祉法のうち、児童発達支援事業、放課後等デイサービスを利用して豊岡市内に在住する障害児が日常生活における基本的動作指導、集団生活への適応訓練、生活向上のために必要な支援を始めています。

神戸市においても神戸ろうあハウスの移転を含む「神戸市聴覚障害者総合福祉センター(仮称)」の設置をめざして、取り組みを進めています。

今後ともさらなる聴覚障害者に対する理解を広め、社会参加を促進し、聴覚障害者及び手話を学ぶ者をはじめ、兵庫県民すべてに聴覚障害関連を始め、福祉の増進に関する事業を行い、社会福祉の発展に寄与してまいりますので引き続きご支援ご協力をお願いいたします。

公一 聴覚障害者の福祉向上のための事業

(概要)

聴覚障害者の生活支援や文化的活動および手話通訳者等の養成・派遣、一般企業や障害者事業所を利用されることが困難な障害者に就労、生きがいの場の提供、調査研究などを通じて聴覚障害者の福祉向上を図っている。

1. 手話通訳者などの講師養成事業

県及び市町村レベルの手話奉仕員・手話通訳者養成講習会の指導者を養成する。

(1) 手話奉仕員養成事業講師講座

ア. 開催期間：入門編 平成28年1月27日(水)～3月16日(水) 全10回

イ. 開催場所：神戸市立総合福祉センター

ウ. 受講人数：21名(ろう者10名、健聴者11名) 【修了者20名】

(2) 手話通訳者養成事業講師講座

ア. 開催期間：手話通訳Ⅰ集中講座 平成27年7月26日(日)、8月30日(日) 全2回

手話通訳Ⅱ(三田) 平成27年9月1日(火)～平成28年3月22日(火)

全27回

手話通訳Ⅱ(神戸) 平成27年9月4日(金)～平成28年3月11日(金)

全27回

イ. 開催場所：手話通訳Ⅰ集中講座 兵庫県立聴覚障害者情報センター

手話通訳Ⅱ(三田) 三田市まちづくり協働センター

手話通訳Ⅱ(神戸) 兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 受講人数：手話通訳Ⅰ集中講座 13名(ろう者7名、健聴者6名)

手話通訳Ⅱ(三田) 14名(ろう者5名、健聴者9名)【修了者13名】

手話通訳Ⅱ(神戸) 19名(ろう者9名、健聴者10名)【修了者16名】

2. 手話学習会

(1) 手話学習会

開催場所以外のろうあ者をお招きした講演会をとおして、地方手話などの学習、情報交換の場として設ける。

ア. 開催日時：平成27年10月31日(土)

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 参加人数：41名

エ. 基調報告「兵庫の意思疎通支援事業の実施状況について」

理事(手話対策部補佐) 嘉田眞典

講演「愛知県の手話奉仕員・通訳者養成事業の課題と取り組み」

講師 水野樹里氏 (一般財団法人愛知県聴覚障害者協会 事務局長)

(2) 手話対策部学習会

県内の手話対策部長や関係者が集い、学習や情報・意見交換を行うと共に今後の運動に結びつけていく。

ア. 開催日時：平成28年3月7日(月)

イ. 開催場所：神戸市立総合福祉センター

ウ. 参加人数：5名

エ. 情報意見交換「兵庫県内の手話言語条例について」 他

3. 講師派遣事業

手話講座を主催している団体（学校、手話サークル等）からの要請に応じて、講師を派遣。

(1) 内容

手話奉仕員養成・通訳者養成講座（実技、講義）、手話通訳者現任研修会、手話言語法・条例、兵庫県の災害と防災について、聴覚障害者支援事業について、ろうあ運動、基本文法（手話表現）など

(2) 回数 137件／837名

・小学校1件／1名、大学・短大5件／50名、専門学校3件／3名、聴覚特別支援学校1件／1名、奉仕員養成講座実技3件／84名・講義15件／35名、
通訳者養成講座 実技7件／347名・講義11件／26名、試験対策講座4件／12名、
地域手話通訳者登録試験1件／3名、現任研修15件／32名、手話講師研修1件／2名、
手話学習6件／14名、講演・シンポジウム36件／41名、要約筆記者養成講座 講義5件／5名、
中途失聴・難聴者関係3件／6名、手話講師養成講座5件／74名、
はじめての手話入門15件／101名

(3) 講師

当法人理事、認定手話通訳者、登録講師

(4) 講師研修会

ア. 開催日時：平成28年1月9日（土）

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 参加人数：121名（ろう者62名、健聴者59名）

エ. 講演テーマ「楽しい、分かりやすい手話指導とは」

講師 高島良宏氏（世田谷福祉専門学校手話通訳学科 専任講師）

4. 手話通訳認定事業

(1) 手話通訳者派遣事業の円滑な運営を図るため、実技及び面接などによる選考を行い、合格した手話通訳者を当協会の認定手話通訳者として登録する。

ア. 開催日時：平成28年2月27日（土）9時半～12時半

イ. 開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 受験者数：10名

エ. 合格者数：3名

5. 手話通訳者派遣事業

(1) 認定手話通訳者派遣

ア. 派遣回数 502件／1046名

・医療1件／2名、権利・義務2件／3名、福祉1件／6名、
労働114件／254名、教育・育児154件／291名、
生活55件／116名、生涯教育53件／110名
社会活動122件／264名

(2) 認定手話通訳者研修会

第1回研修会

- ・日 時 平成27年5月17日(日)
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 22名
- ・内 容 平成27年度、兵聴協派遣事業報告・反省
平成28年度兵聴協方針・事業計画について

第2回研修会

- ・日 時 平成27年7月26日(日)
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 5名
- ・内 容 「聞き取り表現技術」
～聞き取って理解したことを対象者に分かりやすく伝える技術を学ぶ～
- ・講 師 池上 睦氏
公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会
認定手話通訳者・手話通訳士

第3回研修会

- ・日 時 平成27年9月12日(土)
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 4名
- ・内 容 「聞き取り表現技術」
～対象者に分かりやすく伝える表現技術を学ぶ～
- ・講 師 池上 睦氏
公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会
認定手話通訳者・手話通訳士

第4回研修会

- ・日 時 平成27年12月20日(日)
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 10名
- ・内 容 「手話通訳の皆さんへ」
- ・講 師 山本 紋子氏
公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会理事

第5回研修会

- ・日 時 平成28年1月19日(火)
- ・場 所 兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・出席者 10名
- ・内 容 「通訳現場でより適切な対応をするために
～デマンドコントロールスキマを学ぶ～」
- ・講 師 高木真智子氏
日英通訳、日本手話通訳、国立障害者リハビリテーションセンター(手話学院)非常勤講師

6. ろうあ兵庫

2015年度の「ろうあ兵庫」編集活動においては、兵聴協として重点的に取り組んでいる事項についてはトップページに掲載しました。専門部記事については定期的に情報を掲載することができました。毎月1日前に届く事が出来なかったため、本当に申し訳ありません。今後とも、聴覚障害者福祉の向上のため、ろうあ運動関係を重点に掲載してまいりたいと思います。

主な内容

- ・4月号：議会における制約のない自由な手話使用を！ 等 （18頁）
- ・5月号：「障害者ホットライン」FAXでの相談受け付け不可！ 等 （20頁）
- ・6月号：兵庫・明石市から全国初のろうあ議員誕生！等 （18頁）
- ・7月号：ひょうご手話フォーラム盛大に開催！ 等 （20頁）
- ・8月号：第33回兵庫県ろうあ者大会、豊岡で開催！ 等 （22頁）
- ・9月号：聴覚障害者の社会福祉充実を！！等 （18頁）
- ・10月号：第35回兵庫県ろうあ女性のつどい 等 （20頁）
- ・11月号：第11回兵庫県聴覚障害者文化祭を開催！！ 等 （22頁）
- ・12月号：第1回兵庫県ろうあ者討論集会開催 等 （20頁）
- ・1月号：新年挨拶、各協会祝賀広告 等 （18頁）
- ・2月号：県新年福祉のつどいで知事と歓談！ 近畿ろうあ連盟 等 （20頁）
- ・3月号：第19回ろう教育学習会を開催！！ 等 （22頁）

7. 調査研究事業

(1) 鉄道バリアフリーに関する報告

平成21年に、電車における聴覚障害者のバリアを明らかにし、バリアフリーに向けて提案することを目的として、難聴協会とともに検討委員会を立ち上げました。兵聴協からは山本紋子さん、志方龍さんがメンバーに加わりました。この検討委員会では、聴覚障害者へ電車のバリアフリーに関するアンケート活動を実施しています。（平成23年6月～9月）平成23年11月に情報センターにてアンケート結果報告会を行いました。その後、時間を要しましたが、『聴覚障害者の鉄道バリアフリーに関する分析報告書 ～約100人のアンケートから見えてきたこと～』という報告書が完成しましたのでご報告します。この報告書の作成にあたっては、難聴協会の渡部さんが中心になってまとめたものです。

また、兵庫県立福祉のまちづくり研究所の北川氏や宮崎教育大学の松崎先生に監修いただいています。バリアフリー理想図は、まちづくり研究所の三谷氏に協力いただきました。

第19回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 in 兵庫の開催されたことにより、各事業所からのレポートをもとにまとめ、冊子にして各協会に配布しました。

(2) 手話通訳派遣事業の調査報告

県内41市町の障害者総合支援法での手話通訳派遣事業の実態について各市町から回答を集約し、表にまとめて各協会に配布しました。

(3) 労働の調査報告

聴覚障害者雇用の実態と現状を少しでも明らかにしていき、平成28年4月1日から改正障害者雇用促進法が施行されることから、事業主は職場環境の改善に取り組むことを考慮していかなければならないことを私たちの今後の取り組み方を考える必要で、各地域に於いては更に労働問題を認識し、聴覚障害者が安心して長く働き続けられる環境作りを目指すべく、調査研修資料を活用して頂くために配布しました。

8. ろうあ相談員等研修事業(生活問題対策事業)

生活問題対策部会(第1回)

- ・日 時：平成27年5月16日(土) 午後1時半～3時
- ・場 所：神戸市立総合福祉センター 第4研修室
- ・出席者：8名
- ・報告内容：福祉対策部からの連絡
ひょうご聴覚障害者介護支援センターについて
その他

生活問題対策部会(第2回)

- ・日 時：平成27年11月1日(日) 午後1時半～3時
- ・場 所：あすてっぴ セミナー室4
- ・出席者：9名
- ・報告内容：福祉対策部からの連絡
各市町にて配布しているべんり帳について
その他

生活問題対策部会(第3回)

- ・日 時：平成28年3月12日(土) 午後1時半～3時
- ・場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 交流サロン室
- ・出席者：7名
- ・報告内容：福祉対策部からの連絡
平成28年度の計画について
その他

9. たじま聴覚障害者センター

(1) 就労継続支援B型事業

平成27年度は、従来の通り障害者総合支援法のうち就労継続支援B型事業を利用して但馬地域に在住する障害者のうち、主に聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように、創作活動、生活に関する情報や学習会等の生きがい活動の場と請負作業、施設外就労等の就労の場を提供し、その利用を通して知識及び能力の向上及び就労への移行等の支援を実施しました。また聴覚障害者以外の障害者も受け入れており、現在3名(精神障害者、身体障害者)が利用しています。

ア. 日時

月曜日～金曜日(祝祭日除く) 午前9時～午後5時

イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

ウ. 定員・利用実績

19名・延べ3399名

エ. 作業内容

- ・請負作業：ポリちぎり作業、自動車部品ゴムバリちぎり作業、銅線剥離作業
- ・自主作業：アルミ缶、段ボール、新聞紙回収・自主製品製作、販売

オ. その他

創作活動、学習会、手話カフェ(月1回)、医師による健康診断(年1回)、看護師による健康相談(月1回)、歯科衛生士による口腔衛生指導(月1回)、健康まちづくり指導員による体操教室(月2回)

を実施しました。

(2) 相談支援事業

平成27年度は、従来の通り豊岡市内在住の障害者、障害児の保護者の意思及び人格を尊重し、利用等の立場に立った適切な指定計画相談支援事業を実施しました。

ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前9時～午後5時

イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

ウ. 件数

- ・インテーク、アセスメント 109件
- ・モニタリング 354件
- ・基本相談 18件

(3) 児童通所支援事業

平成27年6月より、児童福祉法のうち、児童発達支援事業、放課後等デイサービスを利用して豊岡市内に在住する障害児が日常生活における基本的動作指導、集団生活への適応訓練、生活向上のために必要な支援など実施しました。

ア. 日時

月曜日～金曜日（祝祭日除く） 午前10時～午後5時

イ. 場所

豊岡市城南町23番6号 豊岡健康福祉センター2階

ウ. 定員・利用実績

10名・延べ25名（児童発達支援）、延べ116名（放課後等デイサービス）

(4) 意思疎通支援事業

平成27年度は、従来の通り但馬地域における聴覚障害者の生活とその福祉の向上のため、手話通訳者等養成および要約筆記者派遣事業を受託して実施しました。

ア. 豊岡市手話奉仕員養成事業（入門課程）

- ・日程：7月11日～9月26日（全21回）
- ・場所：出石健康福祉センター
- ・受講者数：9名

イ. 豊岡市手話奉仕員養成事業（基礎課程）

- ・日程：10月17日～1月30日（全25回）
- ・場所：出石健康福祉センター
- ・受講者数：14名

ウ. 養父市朝来市合同手話奉仕員養成事業

- ・日程：5月19日～12月8日（基礎課程のみ・全25回）
- ・場所：養父市養父公民館
- ・受講者数：11名

エ. 香美町手話奉仕員養成事業

- ・日程：7月24日～12月18日（入門課程のみ・全21回）
- ・場所：香美町中央公民館
- ・受講者数：13名

オ. 新温泉町手話奉仕員養成事業

- ・日程：5月21日～12月10日（基礎課程のみ・全25回）

- ・場所：浜坂多目的集会施設

- ・受講者数：15名

力. 豊岡市要約筆記者派遣事業

- ・派遣実績：14件

キ. 豊岡市登録手話通訳者現任研修

- ・日程：8月21日、8月28日、9月11日、10月2日、11月13日（全5回）

- ・場所：豊岡地区公民館

- ・受講者数：19名

10. はりまふくろうの家

平成27年度は、障害者総合支援法のうち就労継続支援B型事業を利用して、姫路市近郊に在住する聴覚障害者のうち、引きこもりや、就職が困難な人たちに自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように通所による就労の機会を提供し、下請作業や生活に関する情報や学習会等の活動を通じて、その知識及び能力の向上のための訓練等を行うとともに、一般就労等へ移行に向けて支援を実施しました。

(1) 日時

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後4時

(2) 場所

姫路市東延末2-51中川ビル1F 事業所内・外

(3) 定員・利用実績

18名・延べ2397名

(4) 作業内容

ア. 請負作業：箸入れ、車部品バリ取り、素麺の箱折り、カレンダー組立て作業

イ. 自主作業：おにぎり・お弁当、畑作業

月曜日と金曜日はA型事業所の利用者さん向けにお弁当の定期配達、木曜日は市役所ロビーで姫路作業所連絡会の加盟事業所としてハートフルショップで販売しており70食程がほぼ完売している。また、兵庫県聴覚障害者文化祭や姫路作業所連絡会主催の「ひめされんまつり」ではバラ寿司を出店販売している。地域の子供会の行事では、おにぎり注文が恒例となっている。姫路福祉保育専門学校からの弁当注文が入るようになった。

こわれ奉天（かりんとう）は仕入れ販売を実施している。

(5) その他

おにぎり・お弁当事業は物価高騰の為、購入する材料費を抑え、畑作業で収穫した野菜を使用することで節約をした。野菜の販売もした。請負事業では車部品のバリ取りや素麺の箱折りを継続し、消費税分を請負工賃にプラスして貰えるようお願いをした。（一部承諾頂いた）

11. にしのみや聴覚障害者センター

障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターとして、2014年4月に開所。平成27年度は、西宮市在住の聴覚障害者が自立した日常生活又は社会生活を営むため、日常生活に関する学習や悩み事相談、その他の機会を提供した。また、当事業所に通う仲間たちが共通するコミュニケーションを通して、共に学び会い、支え合う場として活動をした。

(1) 日時

月曜日～金曜日 10時～16時

(2) 場所

西宮市馬場町5-7 メゾン・カトー201号室 事務所内

(3) 定員・利用実績

10名・延べ2125名

(4) 作業内容

請負作業：ハートボールプロジェクト、封入作業、公園清掃 他

自主作業：苔玉等創作活動

(5) その他

ア. 学習会の取り組み

市役所の出前講座等を利用し、日常生活に関する学習会を開催。マイナンバーについての学習、防災についての学習

イ. 手話サロンの取り組み

市内の手話サークル会員へ声を掛け、手話サロンを年13回開催。手話サークルの後に立ち寄れるように日程を調整することで、毎回多くの方に参加いただいた。

公一 2 兵庫県立聴覚障害者情報センター運営事業

身体障害者福祉法第34条に定める聴覚障害者情報提供施設の機能を有し、聴覚障害者の社会参加と自立を援助し、生活・文化の向上と福祉の増進を図ることを目的に運営を行った。

設置：兵庫県・神戸市

運営（指定管理者）：公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会

設置場所：神戸市灘区岸地通1-1-1 神戸市立灘区民ホール2F

開館日及び時間 月、火、水、金、土 午前9時～午後6時

1. 意思疎通支援事業

(1) 手話通訳者養成研修事業

ア. 手話通訳者養成事業

聴覚障害者の福祉に理解と熱意を持ち、兵庫県認定手話通訳者を目指す人を対象に養成講座を実施した。

・通訳Ⅰ

日時：5月19日（火）～2月2日（火）全34回

受講人数：12名（うち修了者11名）

開催地：洲本市

・通訳Ⅱ

日時：5月15日（金）～1月29日（金）全34回

受講人数：16名（うち修了者16名）

開催地：神戸市

イ. 全国手話通訳者統一試験事業

・開催日：平成27（2015）年12月5日（土）

合格発表：平成28（2016）年3月15日（火）

会場：兵庫県中央労働センター

受験者数：114名

合格者数：16名

・受験者フォローアップ研修会

開催日：11月1日（日）10:00～16:00

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受講者数：21名

内容：手話の要約、場面通訳

(2) 要約筆記者養成研修事業

ア. 要約筆記者養成事業

・要約筆記者養成講座パソコンコース（後期）

日時：5月9日（土）～10月10日（土）全22回

受講人数：6名（うち修了者6名）

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

・要約筆記者養成講座パソコンコース（前期）

日時：10月24日（土）～3月19日（土）全24回

受講人数：6名（うち修了者6名）

会場：伊丹アイ愛センター

- ・パソコン要約筆記フォローアップ講座
日時：1月16日（土）、2月13日（土）
受講人数：各25名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
- ・要約筆記者指導者養成研修（聴力障害者情報文化センター主催分）
日時：①7月31日～8月2日
②9月11日～9月13日
③10月23日～10月25日 全9日間36コマ
受講人数：5名
会場：全国手話研修センター

イ. 全国統一試験要約筆記者認定試験

日時：平成28（2016）年2月21日（日）
会場：兵庫県立のじぎく会館
受験者数：77名（手書きのみ31名、PCのみ27名、両方19名）
合格者数：手書き9名、パソコン12名

(3) 盲ろう者向け通訳・介助員養成事業

ア. 養成事業

日時：5月9日（土）～7月18日（土）全22回
受講者数：40名（うち修了者34名）
開催地：姫路市

イ. 講師学習会

日時：2月11日（木）10:00～16:00
受講者数：21名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：指導案作り
「視覚障害・聴覚障害の理解」模擬講義
講師：兵庫盲ろう者友の会 福田麻美氏、西村慶子氏

(4) 手話通訳者派遣事業

ア. 登録状況

登録状況(手話通訳) 2016年3月31日現在
312名（A登録53名、B登録102名、C登録157名）
A登録：53名 B登録：102名 C登録：157名 合計312名

イ. 研修会

・初任者研修

日時：5月17日（日）10:00～12:00
受講者数：8名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：平成26年度手話通訳者全国統一試験の合格者9名を対象。

情報センターの概要、ひょうご通訳センターの運営
派遣事業の概要、報告書の書き方等

技術研修

日時：7月26日（日）13:30～16:00

受講者数：35名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「聞き取り表現技術」

～聞き取って理解したことを対象者にわかりやすく伝える技術を学ぶ～

・日時：9月12日（土）13:30～16:00

受講者数：40名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「聞き取り表現技術」

～対象者にわかりやすく伝える表現技術を学ぶ～

専門研修

・日時：12月20日（日）13:30～16:00

受講者数：35名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「手話通訳のみなさんへ」

・日時：1月19日（火）10:00～17:00

受講者数：91名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：手話通訳者・要約筆記者合同研修会

「通訳現場でより適切な対応をするために～デマンドコントロールスキーマを学ぶ～」

ウ. 兵庫県公費派遣事業

手話通訳者派遣事業（県公費）

年間：85件

総派遣人数：198名

エ. 市町村公費派遣事業

年間：687件

総派遣人数：933名

オ. 兵庫県主催イベントにおける聴覚障害者への情報配慮事業

年間：53件

総派遣人数：150名

(5) 要約筆記者派遣事業

ア. 登録状況

140名（2016年3月31日現在）

イ. 現任研修会

・日時：4月19日（日）

受講者数：66名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：派遣事業について、基本の表記・申し合わせ事項の確認と実習

- 日時：5月31日（日）
受講者数：41名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：派遣事業について、機材設営実習
- 日時：6月30日（火）
受講者数：43名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：実技研修
- 日時：8月2日（日）
受講者数：21名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：実技研修
- 日時：1月19日（火）
受講者数：91名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：「通訳現場でより適切な対応をするために ～デマンドコントロールスキーマを学ぶ～」
- 日時：2月11日（木）
受講者数：6名
会場：豊岡市民プラザ
内容：視覚情報を活用した要約筆記実習、統一試験受験に向けて
- 日時：3月12日（土）
受講者数：20名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：最新の補聴機器について（協力：フォナック・ジャパン）

ウ. 兵庫県公費派遣

年間：109件

総派遣人数：368名

エ. 市町村公費広域派遣

年間：84件

総派遣人数：170名

オ. 兵庫県主催イベントにおける聴覚障害者への情報配慮事業にかかる派遣調整

年間：13件

総派遣人数：48名

(6) 盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業

ア. 登録状況 通訳介助員140名

イ. 現任研修会

- 日時：4月26日（日）13:30～16:00
受講者数：106名
会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
内容：「派遣要綱について」「盲ろう児について」
- 日時：6月14日（日）13:30～16:00

受講者数：55名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「指点字通訳について」

- 日時：9月5日（土）13:30～16:00

受講者数：58名

会場：姫路市自治福祉会館

内容：「ガイドヘルプ」

- 日時：10月3日（土）13:30～16:00

受講者数：26名

会場：豊岡市民プラザ

内容：「通訳・介助のポイント」盲ろう者（触手話）との実習

- 日時：12月12日（土）13:30～16:00

受講者数：97名

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

内容：「通訳・介助員に望むこと」

- 日時：1月23日（土）13:30～16:00

受講者数：35名

会場：洲本市健康福祉館

内容：通訳介助実習、諸連絡

ウ. 兵庫県ろう者向け通訳・介助員派遣事業

（全体件数1, 551件／全体派遣数2, 139名）

- ・県盲ろう者派遣事業 861件／1, 214名
- ・神戸市盲ろう者派遣事業 517件／688名
- ・姫路市盲ろう者派遣事業 94件／131名
- ・尼崎市盲ろう者向け通訳介助員派遣事業 25件／25名
- ・西宮市盲ろう者向け通訳介助員派遣事業 54件／81名

（7）けいわん健診

県下でコミュニケーション支援事業に関わる設置手話通訳者、派遣事業の登録手話通訳者、要約筆記者、盲ろう通訳・介助員および聴覚障害者福祉施設で働く職員を対象にけいわん検診を実施した。

ア. けいわん検診実施状況

神戸会場 兵庫県立聴覚障害者情報センター

8月18日（火） 9:30～16:00 受診者 31名

9月29日（火） 9:30～16:00 受診者 25名

高砂会場 高砂市ユーアイ福祉交流センター

10月 8日（木） 11:00～16:00 受診者 35名

西宮会場 西宮市総合福祉センター

10月15日（木） 9:30～12:00 受診者 21名

その他 西淀病院での受診者 1名

検診結果は次の通り

・判定結果

A : 健常期 40名

B1 : 疲労期 60名

B2：初期 12名
B3：顕性期 1名
C：重傷 0名
合計 113名

イ. 受診結果報告と学習会の開催

受診結果については各市町、事業所の所属長、個人に通知し、学習会への参加を呼びかけた。

日時：平成28年2月28日（日）10：00～12：00

場所：神戸市立兵庫勤労市民センター 講習室

テーマ：「頸肩腕障害・腰痛症の予防のために」

講師：中村 賢治氏（医師（財）淀川勤労者厚生会・社会医学研究所 所長）

参加者：32名（内検診受診者5名）

（8）各担当者会議、研修会

ア. コーディネーター研修会（手話通訳、要約筆記派遣合同）

県下各市町のコミュニケーション支援事業担当者及び手話通訳・要約筆記派遣コーディネーターを対象に案内し、手話通訳・要約筆記派遣コーディネーターの資質の向上を目的に研修会を開催した。（今年度は登録手話通訳者・要約筆記者合同研修会と合わせて実施）

日時：平成28年1月19日（火）10：00～16：00

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内容：「通訳現場でより適切な対応をするために

～デマインドコントロールスキーマを学ぶ～

講師：日英通訳、日本手話通訳、国立障害者リハビリテーションセンター（手話学院）

非常勤講師 高木 真智子氏

参加者：91名（内訳：手話通訳者25名、要約筆記者35名、コーディネーター31名）

イ. コミュニケーション担当者会議（手話通訳、要約筆記派遣合同）

県下各市町のコミュニケーション支援事業担当者と設置手話通訳者を対象に案内し、各市町への情報提供や提案および情報交換をすることにより各市町における同事業の充実と均一化を図ることを目的に次のとおり開催した。

日時：9月15日（火）13：30～16：30

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内容：・あいさつ

- ・平成26年度派遣事業実態調査報告（手話通訳・要約筆記）
- ・平成25年度ひょうご通訳センター報告（手話通訳・要約筆記）
- ・「聴覚障害者施策の前進のために行政職員にできること」

明石市福祉総務課障害者施策担当課長 金 政玉氏

- ・質疑応答・意見交換・その他

参加者：63名（兵庫県・29市町・3団体）

ウ. 設置手話通訳者会議

県下各市町、社会福祉協議会、職業安定所で手話通訳者として業務をしている者を対象に設置手話通訳者会議を開催した。

- ・第1回設置手話通訳者会議

日時：5月19日（火）13：30～16：00

場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内 容：「兵庫県立聴覚障害者情報センター事業の事業報告と事業計画」について

兵庫県立聴覚障害者情報センター 所長 嘉田真典

情報交換

「各市町の設置通訳者の業務内容について」

参加者：32名(1県、24市、2職安)

・第2回設置手話通訳者会議

日 時：7月21日(火) 13:30~16:00

場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

内 容：・「篠山市みんなの手話言語条例ができるまで」

講師 篠山市保健福祉部地域福祉課 課長 横山 実氏

・情報交換、障害者差別解消法に向けての動きについて 他

参加者：30名(1県、21市、3職安)

エ. 要約筆記コーディネーター懇談会

県下各市町の要約筆記コーディネーターが集まり、意見交換、情報交換等を行った。

日 時：3月29日(水) 13:30~16:30

場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 会議室

参加者：11名(15市町)

内 容：他市のコーディネーターに聞きたいことなど事前にアンケートをとった内容を元に、派遣事業、養成事業、緊急時の対応等に関して、話し合った。

2. 相談支援事業

(1) ろうあ者・難聴者相談

ア. 年間相談件数：108件(移動相談も含む)

イ. 相談内容

・センター

大学院学業面について、進路の迷い

ろう兄弟家族への心配、母親との関係、親子間の意思疎通の難しさ、夫婦問題

病気についてきちんと理解したい、悩みや不安の軽減(話をきいてもらいたい)

相談を人に勧められて、子どもの教育について、所属団体に関わる悩み

・移動相談

高齢に伴う難聴の問題(コミュニケーション、医療など)、補聴器相談

難聴に伴うメンタルの相談

(2) 聞こえの相談

ア. 年間相談件数：199件

イ. 相談内容

- ・きこえ・補聴器相談(聴力検査、疾患、補聴器適応・申請、FM補聴器、人工内耳について など)
- ・福祉機器の相談(高齢に伴う聴覚補償、会社の会議における聴覚補償 など)
- ・コミュニケーション(職場内、親子間 など)
- ・生活相談(軽中度難聴者の求職、福祉制度、日中活動 など)
- ・こどもの難聴について(難聴発覚後の療育、発音指導、学習支援、進路、補聴器など)
- ・関係機関(役所、教育機関など)

(3) こころの相談

ア. 年間相談件数：8件

イ. 相談内容

- 発達障害（疑いも含める）、自分の親、子どもとの関係（コミュニケーションなど）
- 盲ろう児相談、悩みや不安の解消、福祉機器の問い合わせ、就労支援
- 職場における人間関係（周囲の理解やコミュニケーションなど）
- 聴覚・視覚・発達障害のための情報福祉機器展（聴覚の相談担当）、移動相談、センター見学

(4) 盲ろう者相談

ア. 年間相談件数：19件

イ. 相談内容

- 家族からの相談（ひきこもり、リハビリ病院への転院、施設入所について）
- 役所からの相談（サービス利用について）、福祉機器申請の相談
- 作業所通所の相談、盲ろう児（関わり方など）

3. 中途失聴者難聴者コミュニケーション訓練事業

- 日時：5月24日、31日、6月7日（土）全3回

内容：読話

講師：岡恵子氏

会場（地域）：兵庫県立聴覚障害者情報センター（神戸市）

参加者数：16名（延べ26名）

- 日時：6月14日、21日、28日（土）全3回

内容：手話

講師：北村明子氏

会場（地域）：兵庫県立聴覚障害者情報センター（神戸市）

参加者数：17名（延べ28名）

- 日時：6月27日、7月4日、11日（土）全3回

内容：読話

講師：岡恵子氏

会場（地域）：尼崎市身体障害者福祉センター（尼崎市）

参加者数：13名（延べ34名）

- 日時：7月18日、25日、8月1日、8日（土）全4回

内容：手話

講師：阪倉智永子氏、井筒玲子氏

会場（地域）：尼崎市身体障害者福祉センター（尼崎市）

参加者数：13名（延べ35名）

- 日時：4月11日、5月23日、6月27日、7月11日（土）

内容：手話

講師：津田信次郎氏

会場（地域）：西宮市総合福祉センター（西宮市）

参加者数：15名（延べ46名）

- 日時：8月6日（木）全1回

内容：読話

講師：岡恵子氏

会場（地域）：稲美町障害者ふれあいセンター

参加者数：14名

- 日時：9月9日（水）、10日（木）、10月23日（金）、11月13日（金）、19日（金）

内容：読話

講師：上田月美氏

会場（地域）：三木市立市民活動センター（三木市）

参加者数：10名（延べ40名）

- 日時：9月20日（金）

内容：読話

講師：上田月美氏

会場（地域）：加西市健康福祉会館（加西市）

参加者数：13名

- 日時：平成28年1月17日（日）全1回

内容：読話

講師：齋藤奈奈氏

会場（地域）：福良地区公民館（南あわじ市）

参加者数：6名

- 日時：10月17日（日）

内容：読話

講師：齋藤奈奈氏

会場（地域）：洲本市やまて会館（洲本市）

参加者数：4名

難聴者のための手話教室

- 初級水曜コース 講師：庄司美絵氏 受講者 4名（延べ19名）
7/1、8、15、22、29（全水曜） 13時半～15時半
- 初級土曜コース 講師：加藤めぐみ氏 受講者 12名（延べ55名）
6/27、7/4、11、18、25（全土曜） 13時半～15時半
- 中級水曜コース 講師：大橋敏秀氏 受講者 8名（延べ33名）
10/28、11/4、11、18、25（全水曜） 14時～16時
- 中級土曜コース 講師：鎌田種子氏 受講者 16名（延べ68名）
10/31、11/7、14、21、28（全土曜） 13時半～15時半
- 上級 コース 講師：仲光恵氏 受講者 15名（延べ67名）
(H28) 1/16、23、30、2/6、13（全土曜） 13時半～15時半

※中級土曜 11/21 は、大橋講師が代行

受講条件：手帳の有無に関わらず、聴覚障害者であること

（初級）手話や読話を全く学んだことのない方は、地域で開催されている講座、又は例年、情報センターで開講している「読話手話入門」を先に受講のこと

講座内容：（初級）手話単語の習得を目的

（中級）短文レベルの習得を目的

（上級）場面での会話、時事ネタ、ろう者の手話の読み取り、スピーチ

情報保障：初級コースのみ講師の読み取り通訳と要約筆記を配置、
中級コースは講師補助として通訳者を1名配置

4. 盲ろう者生活訓練事業

盲ろう者が日常生活を送る上で必要なコミュニケーション手段（触手話・指点字・点字・手書き等）を身につけるためのコミュニケーションリハビリテーションの実施や必要な訓練を行った。

(1) 集団訓練

ア. コミュニケーション研修会

日程：毎月 第1・2水曜日 13時～15時 全22日

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

参加：盲ろう者 延べ236名 支援者 延べ197名

内容：点字(触読・ブリスト)手話・触手話・指文字・指点字などの習得訓練、盲ろう者向けパソコン操作の訓練

(2) 個別訓練

ア. (訓練対象者A)

日程：全6日 計12時間

場所：盲ろう者友の会事務所

参加：盲ろう者1名 支援者1名

内容：点字訓練

イ. (訓練対象者B)

日程：全5日 計10時間

場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

参加：盲ろう者1名 支援者2名

内容：触手話

ウ. (訓練対象者C)

日程：全6日 計12時間

場所：盲ろう児自宅周辺

参加：盲ろう児1名 支援者2名

内容：コミュニケーション訓練

5. ろうあ者社会生活教室

- 日時：9月15日(火) 13:30～15:00

会場：神戸市立総合福祉センター

内容：第5回こうれいしゃ講演会

講師：栖川興道氏

参加者数：70名

- 日時：10月18日(日) 13:00～16:00

会場：兵庫勤労市民センター

内容：女性セミナー「中国東北地域の名物クレープ包みを学ぼう！」

講師：于穎(ウイ)氏、アスカ外 Nao 氏

参加者数：34名

- ・日時：2月7日（日）13:30～16:30
 会場：明石市生涯学習センター
 内容：スポーツ部・青年部合同講座「分かりやすいLGBT入門講座」
 講師：山本諒氏
 参加者数：30名
- ・日時：2月13日（土）13:30～16:00
 会場：尼崎市立小田公民館多目的ホール
 内容：第19回ろう教育学習会
 講師：徳岡英一氏（鳥取聾学校ひまわり分校教諭・公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事）
 参加者数：85名
- ・日時：2月20日（土）13:00～16:00
 会場：神戸市勤労会館
 内容：兵庫県労働・福祉2015
 講師：三谷信之氏（兵庫県立福祉のまちづくり研究所）
 参加者数：37名
- ・日時：3月19日（土）10:00～12:00
 会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター
 内容：手話フォーラム「時事問題」
 講師：高塚稔氏（日本手話研究所）
 参加者数：28名

6. 難聴者教室事業

(1) 難聴者教室

たじま地域難聴者教室～福祉・介護保険について学ぼう～

ア. 日時：平成28年3月12日（土）13時半～15時

申込10名、欠席1名、当日参加1名、参加者計10名

イ. 会場：アイティ 豊岡市民プラザ 市民活動室D

ウ. 講師：豊岡市社会福祉協議会

日高地域包括支援センター 河村 信（かわむらまこと）氏

エ. 内容：補聴器をつけた社会福祉士/ケママネさんによる講演。地域福祉のために日々東方西走中。
 仕事のこと、福祉の子となど、お話し頂いた。

7. 聴覚障害者及び聴覚障害に関する理解促進事業

(1) 「聞こえ」を学ぶセミナー

ア. 日程：8月23日（日）

イ. 参加者：123名（来場者72名、関係者51名）

ウ. 会場：三田市まちづくり協働センター 多目的ホール

エ. 内容：セミナー会場

午前：「公立中学校 難聴学級での実践」～縦軸と横軸の中の思春期～

京都光華女子大学 健康科学部 医療福祉学科 言語聴覚専攻 高井 小織先生

午後：分科会

- 座談会 [講演の講師 引き続き]
- 福祉機器 [千里福祉情報センター 水野氏]

相談会場：企業協力により補聴器の相談、日常生活用具の展示・相談

(2) 「聴覚障害」の理解セミナー

相談員3名が講師を務め、手話通訳者1名と共に講義・進行を行う福祉関係者として、地域の障害者へ支援されている方を対象に実施講義、機器や筆談体験、ロールプレイ等を行った。

参加者から、「意識が変わった」「弱視難聴について聞いてよかった」など感想あり。

- | | | |
|-----------------------|-------------------|--------|
| 9月4日(金) 13:30~16:00 | 高砂市ユーアイ福祉交流センター | 受講者19名 |
| 10月9日(金) 13:30~16:00 | 相生市総合福祉会館4階402研修室 | 受講者8名 |
| 11月13日(金) 13:30~16:00 | 加東市役所301会議室 | 受講者2名 |

(3) 「聴覚障害者文化祭」の開催

- ア. 日 時：9月27日(土) 10:00~15:00
- イ. 場 所：兵庫県立聴覚障害者情報センター、マリーホール
- ウ. 参加者：延べ700名
- エ. 内 容：作品展示、バザー、ステージ発表、機器展など

(4) 高砂市中途失聴難聴者交流会

- ア. 日 時：11月1日(日) 13:30~16:00
- イ. 場 所：高砂市ユーアイ福祉交流センター
- ウ. 参加者：16名
- エ. 内 容：「補聴器を上手に使いこなす方法を学ぶ」「聞こえを補う機器」「難聴者の体験発表」「聞こえにくさと聞こえない人への対応について」等

(5) 尼崎中途失聴難聴者交流会

- ア. 日 時：2月14日(日) 13:00~16:00
- イ. 場 所：尼崎市中小企業センター
- ウ. 参加者：25名
- エ. 内 容：「補聴器を上手に使いこなす方法を学ぶ」「聞こえを補う機器」「難聴者の体験発表」「聞こえにくさと聞こえない人への対応について」等

(6) 稲美町中途失聴難聴者交流会

- ア. 日 時：2月27日(土) 13:30~16:00
- イ. 場 所：稲美町障害者ふれあいセンター
- ウ. 参加者：29名
- エ. 内 容：「補聴器を上手に使いこなす方法を学ぶ」「聞こえを補う機器」「難聴者の体験発表」「聞こえにくさと聞こえない人への対応について」等

(7) 「ふれあいサロン」の開催

聴覚障害者と健聴者が自由に交流できる場として情報センター「情報サロン」室で実施した。

- 日時 平成27年4月1日(水) 13:00~16:00 40名
- 日時 平成27年6月3日(水) 13:00~16:00 61名

- ・日時 平成27年10月7日(水) 13:00~16:00 41名
- ・日時 平成27年12月2日(水) 13:00~16:00 41名
- ・日時 平成28年2月3日(水) 13:00~16:00 45名

(8)「聴覚障害児とママ&パパ交流会」

地域の学校に通う聴覚障害児の同障児交流の場が必要だと感じ、ろう協青年部、難聴青年部
ろう教育を語り合う会、兵通研下部組織 U35 と共に交流会を実施。

ア. 日時：8月8日(土) 10時~15時

イ. 参加数：42名 スタッフ36名 計 109名

(内訳) こども21名(内訳：聴障児14名)、ママ12名(内訳：聴障児のママ4名)
パパ9名(内訳：聴覚障害児のパパ4名))

ウ. 場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

エ. 内容：(午前) 会議室：京都聴覚障害児放課後デイサービス「にじ」の職員による講演

サロン：みんなでペインティングアート + 別室での保育

(午後) 会議室：ステンシル(難協主導)、プラバン(手芸サークルスタッフ主導)

チャレンジランキング(神戸学院大学手話サークル結)

サロン：体感ゲーム(ろう協青年部主導)

8. 聴覚障害者災害対応訓練事業

(1) 兵庫県合同防災訓練(協力)

兵庫県が毎年実施している合同防災訓練に参画し、聴覚障害者が訓練に参加しやすいように提言したり、県障害者支援課や地元市町と連携しながら地域の聴覚障害者に呼びかけ住民と共に訓練参加してもらい、防災意識の向上及び聞こえないことに対し住民の理解につなげた。

ア. 日時：平成27年8月30日(日) 9:00~12:30

イ. 場所：小野市役所付近

ウ. 内容：地域住民と共に人工組成、救援物資配給訓練等

(2) 聴覚障害者向け防災セミナーの実施

ア. 日時：平成28年1月30日(土)、2月6日(土)、2月8日(月)

イ. 参加者：48名

ウ. 場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター・神戸市消防局灘消防署

エ. 内容：1月30日(土) 13:30~15:30

セミナー1「兵庫県で心配される災害とは？」

~兵庫県内における被害想定、ハザードマップの活用~

講師：防災士 平瀬昇氏

1月30日(土) 15:45~17:15

セミナー2「災害情報と非難行動」

~避難勧告、避難指示、避難命令等の災害関連用語を学ぶ~

講師：人と防災未来センター 宇田川真之氏

2月6日(土) 10:00~11:30

セミナー3「平常時からできる防災対策1」

~いざというときに、必要な対策とは?~

講師：兵庫県防災士会3名

2月6日(土) 12:30~14:15

セミナー4「平常時からできる防災対策2」

~ワークショップ・災害発生時の避難行動について~

講師：兵庫県防災士会 3名
2月6日(土) 14:00~16:00
セミナー5「避難所・福祉避難所」
～避難所と福祉避難所の違いって何?～
講師：兵庫県教育委員会 震災・学校支援チーム 山中正博氏
2月8日(月) 10:30~12:00
セミナー6「救命講習(入門コース)」
講師：神戸市消防局灘消防署

(3) 都賀川等「河川の安全見守り活動検証訓練」の参加・提言

- ア. 日時：平成27年6月15日(月)13時~16時
- イ. 場所：都賀川公園周辺
- ウ. 内容：河川の避難訓練と意見交換

9. 聴覚障害者緊急時情報通信事業

「ひょうご防災ネット」を活用して登録者の携帯電話やパソコンに「緊急情報」「おしらせメール」「緊急気象情報」を発信するもので県内市町でも活用されている。当センターにおいても「緊急メール」や「お知らせメール」を用いた必要な情報を発信した。

- ・「ひょうご防災ネット」メール登録件数 登録件数
お知らせ情報：933件
緊急情報：1197件

10. 情報機器の利用・貸出し事業

聴覚障害者の情報収集・提強やコミュニケーションを支援するため、聴覚障害者が自由に利用できるインターネット接続パソコンを当情報センターに設置するほか、磁気誘導ループ、OHC、モバイルスクリーン、ビデオプロジェクター等の聴覚障害者用情報機器の貸出を行った。

11. 字幕入りビデオライブラリー運営事業

年間貸出し本数：129本

字幕入り映像作品及び自主制作ビデオの貸し出しを行った。

映像作品を分類別に配置し、HPも分類別に作品リストを掲示した。

12. IT機器活用研修事業

(1) パソコン相談の実施

聴覚障害者及び盲ろう者向けにパソコン相談を開催した。

ア. パソコン相談(平日)

相談場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター
相談日時：適宜
相談受付者：職員
相談件数：18件

イ. パソコン相談(土曜)

相談場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター
相談日時：隔月1回、第3土曜日(午後2時~5時 予約制)
相談受付者：聴覚障害者相談員
相談件数：29件

ウ. 但馬地域パソコン相談

相談場所：たじま聴覚障害者センター
相談日時：隔月1回 第2土曜日、第4土曜日のいずれか(13:00~17:00 予約制)
相談受付者：聴覚障害者相談員

相談件数計：9件

エ. 盲ろう者向けパソコン相談

相談場所：盲ろう者自宅（訪問型相談）

相談日時：盲ろう者からの要請を受け日程相談

相談受付者：盲ろう者担当PC相談員

相談件数計：4件

オ. イベント型パソコン・スマートフォン相談会（聴覚障害者文化祭同時開催）

協力企業：ソフトバンク社、KDD I a u O S A K A 社

相談場所：灘区民ホール1階 会議室

相談日時：9月27日(日) 10:00~15:00

相談受付者：携帯会社スタッフ及び聴覚障害者相談員を設置（スマートフォン相談同時受付）

相談件数計：167件

(2) パソコン講習会

ア. 春季講座

テーマ：「らくらく パソコン倶楽部」

日時：5月13日(水)、20日(水)、27日(水)、6月3日(水)、10日(水)
14:00~16:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室

参加人数：6名

イ. 春季講座

テーマ：「PowerPoint（パワーポイント）2013 活用講座」

日時：7月1日(水)、8日(水)、15日(水) 13:30~16:30

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室

参加人数：4名

ウ. 秋季講座

テーマ：「ワード2010 基礎講座」

日時：10月19日(月)、26日(月)、11月2日(月) 13:30~16:30

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室

参加人数：5名

オ. 冬季講座

テーマ：「デジカメの写真を使って年賀状を作ろう」

日時：12月7日(月)、14日(月)
9:45~12:30

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室

参加人数：3名

テーマ：「パソコンで写真を楽しもう！～ペイント、ピカサなどを使って～」

日時：1月29日(金)、2月5日(金)、2月12日(金)
13:30~16:30

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室

参加人数：3名

(3) IT学校

ア. 「はじめてのiPad教室 ~応用編~」

日時：11月28日(土) 10:00~12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室

参加人数：8名

イ. 「使おう！コミュニケーションアプリ」

日時：2016年1月16日(土) 10:00~12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室
参加人数：8名

ウ. 「Windows10 を知ろう」

日 時：2016年3月12日（土）10：00～12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター情報機器利用室
参加人数：10名

(4) 携帯活用講座

ア. 「スマホ・タブレット講座」

日 時：5月16日（土）10：00～12：00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室
参加人数：20名

イ. スマホ・タブレットの種類を知ろう！」

日 時：7月11日（土）10：00～12:00

開催場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター 情報機器利用室
参加人数：10名

1 3. 聴覚障害者向けビデオ自主制作事業

(1) 聴覚障害者向けビデオの自主制作

ア. 聴覚障害者向けに手話や字幕を挿入したビデオを自主制作し、ビデオライブラリーでの貸し出しや関係機関、団体への配布等を行った。（全 12 タイトル）

- ・情報センターニュース27-No.1
兵庫県各地で手話言語条例がスタート、取り組みの情報等（30分）
- ・ひょうご手話フォーラム ～いつでもどこでもだれでも手話を～
手話言語条例施行自治体代表者によるパネルディスカッション（110分）
- ・情報センターニュース27-No.2
全国初のろうあ者議員誕生、政令指定都市初の市議会ネット中継の情報等（30分）
- ・ザ・月曜男 in 兵庫（総集編 全6話+NG映像）～魅力ある手話語り～（20分）
- ・「聞こえ」を学ぶセミナー 「公立中学校 難聴学級での実施」（120分）
- ・第42回兵庫県新年大会兼成人祝いのつどい in 姫路
「鳥取手話パフォーマンス甲子園と手話スピーチコンテストの裏話!？」（120分）
- ・第19回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会2
記念講演「負けへんで！パート2 誰もが排除されないインクルーシブな社会の拠点作りをめざして」（90分）
- ・（公社）兵庫県聴覚障害者協会手話通訳認定試験 読取試験問題（4分）
- ・（公社）兵庫県聴覚障害者協会 賛助会員用 DVD（20分）

イ. 関係団体及び行政機関との合同制作及び制作協力

- ・「より良い盲ろう通訳・介助員を目指してI」（制作協力）（30分）
機関名：NPO法人 兵庫盲ろう者友の会
- ・「淡路ふくろうの郷「ふくろうまなびあい文庫」黒崎 時安氏（手話版）」（30分）
機関名：社会福祉法人 ひょうご聴覚障害者福祉事業協会
- ・聴覚障害者向け消防ビデオシリーズ
「火災警報器取り替えについて～設置義務から10年～」（7分） 機関名：明石市消防本部

(2) CS障害者放送「目で聴くテレビ」等への番組提供・協力

兵庫からの情報番組として、CS放送「目で聴くテレビ」へ映像提供、取材協力を行った。

- ・平成27年4月28日放送 市議会議員選挙 初当選 やねたに敦子さん(4分)
- ・平成27年5月5日放送 明石市議会 初登庁 市議会議員やねたに敦子さん(5分)
- ・平成27年10月13日放送 神戸市議会ネット中継(13分)
- ・平成27年11月24日放送 「第19回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会」開催(3分)
- ・平成27年12月8日放送 地方の手話～前編～(5分)
- ・平成27年12月22日放送 地方の手話～後編～(5分)
- ・平成28年3月9日放送 手話言語条例近畿初施行加東市の取り組み
～かとう手話フェスタ開催～(5分)
- ・平成27年8月15日放送 大阪大空襲に遭った黒崎さん(6分)
- ・平成27年8月29日放送 淡路ふくろうの郷「ふくろうまなびあい文庫」とは?(13分)

(3) 聴覚障害者向けビデオ映像のインターネット動画配信

従来のビデオライブラリー貸出しに加え、映像用のホームページ及びブログを活用し、インターネット上で動画配信を行った。(全21本 神戸市動画事業映像含む)

- ・明石市議会議員 初のろうあ者議員誕生の瞬間 やねたに敦子さん(4分)
- ・やねたに敦子さん 明石市議会 初登庁(5分)
- ・はりまふくろう創立10周年 施設長インタビュー(10分)
- ・聴覚障害者向け防災学習会開催の様子(5分)
- ・政令指定市初の議会インターネット中継開始 神戸市議会(5分)
- ・ひょうご手話フォーラム開催 大盛況(5分)
- ・月曜男 IN 兵庫① 「デート」(4分)
- ・月曜男 IN 兵庫② 「運動会その1」(4分)
- ・月曜男 IN 兵庫③ 「運動会その2」(4分)
- ・月曜男 IN 兵庫④ 「理容」(4分)
- ・月曜男 IN 兵庫⑤ 「妻」(4分)
- ・月曜男 IN 兵庫⑥ 「ラーメン」(4分)
- ・聴覚障害者向け消防ビデオシリーズ「火災警報器取り替えについて」(7分)
- ・かとう手話フェスタ開催(7分)

14. 神戸市手話動画制作事業

(1) 神戸市より手話動画の制作依頼を受けて手話動画を制作し、神戸市ホームページ等で配信した。

- ・神戸市手話動画1 あいさつの手話をおぼえましょう(10分)
- ・神戸市手話動画2 指文字をおぼえましょう(15分)
- ・神戸市手話動画3 手話単語をおぼえましょう①「神戸ルミナリエ」(7分)
- ・神戸市手話動画4 手話単語をおぼえましょう②「阪神・淡路大震災」(7分)
- ・神戸市手話動画5 手話単語をおぼえましょう③「引っ越し」(7分)
- ・神戸市手話動画6 手話単語をおぼえましょう④「神戸まつり」(7分)
- ・神戸市手話動画7 手話単語をおぼえましょう⑤「旅行」(7分)

15. 手話通訳者等講師養成事業

県からの委託を受け、手話通訳者養成講座の指導者を養成した。

(1) 手話通訳者養成講座(通訳I集中)全2回

期 間：平成27年7月26日(日)、8月30日(日)

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受講者：13名(ろう者7名、健聴者6名)

※通訳Iのみ受講不可

(2) 手話通訳者養成講座(通訳Ⅱ) 全27回(兵庫県24回、兵聴協3回)

ア. 三田会場

期間：平成27年9月1日～3月22日 毎週火曜日

会場：三田市まちづくり協働センター

受講者：14名(ろう者5名、健聴者9名)【修了者13名】

(このうち、集中通訳Ⅰからの受講者：2名(ろう者1名、健聴者1名)【修了者2名】)

イ. 神戸会場

期間：平成27年9月4日～3月11日 毎週金曜日

会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受講者：19名(ろう者9名、健聴者10名)【修了者16名】

(このうち、集中通訳Ⅰからの受講者：11名(ろう者6名、健聴者5名)【修了者8名】)

16. 手話普及啓発事業

県民に広く聴覚障害に対する理解を深め、手話に関心を持ってもらうための講座を開いた。

(1) 手話普及啓発講座「はじめての手話講座」

実施期間：平成27年7月5日(日)～平成28年1月31日(日)

開催回数：全20回

但馬地域：豊岡市4、朝来市2、新温泉町2、養父市、香美町 計10回

その他：神戸市2、西宮市、加東市、西脇市、淡路市、洲本市、姫路市2、三田市 計10回

参加人数：660名

内容：聴覚障害や手話についての講義、手話実技、グループ交流

収一 1 出版物等普及事業

1. 出版事業

今年度は全体的に低調で、売上額が約650万円と予算を大幅に下回る結果となった。商品別にみると、例年通り奉仕員テキストの売上がダントツで多く、依然として売り上げの大半を全日本ろうあ連盟の出版物に頼っている状況である。しかし、今年度は全国規模の大会へも出張販売として出向き、昨年度と比べ兵聴協の独自出版物やmeシリーズ（雑誌）の売上を伸ばすことができた。

来年度は、仕入の調整を慎重に行い、大量に在庫を抱えている兵聴協独自出版物の更なる普及を目指したい。

2015年度書籍売上（冊数）ベスト30（協会への預売・売掛も含む）

2015年3月31日現在

順位	品名	数量	売上額（円）
1	奉仕員テキスト	876	2,838,240
2	新しい手話2016	395	249,696
3	MIMI 148	210	161,700
4	MIMI 150	204	157,080
5	MIMI 149	199	153,230
6	MIMI 151	191	147,070
7	手話テキスト 聴さんと学ぼう！	179	173,988
8	わたしたちの手話学習辞典Ⅰ	157	440,856
9	通訳者 講義テキスト（Ⅰ/Ⅱ共用）	111	203,796
10	通訳Ⅰ 養成テキスト	98	296,352
11	たっちゃんと学ぼう	95	19,570
12	通訳Ⅱ 養成テキスト	87	263,088
13	新しい手話2015	75	64,800
14	わたしたちの手話学習辞典Ⅱ	69	193,752
15	手話で防災 ～聴覚障害者の災害時支援のために～	68	36,720
16	奉仕員養成 指導書	56	151,200
17	えほん障害者権利条約	40	64,800
18	通訳Ⅱ 指導書	32	120,960
19	兵庫の手話セット	29	58,000
20	わたしたちの手話学習辞典	26	73,008
//	守ろう！LIFE～聴覚障害者の防災体制の確立のために～	26	36,504
22	me(1)	25	35,000
23	me(6)	23	32,000
//	MIMI 147	23	17,710
25	me(2)	22	30,500
26	2015 全国手話検定試験 第9回解答集	18	62,208
27	通訳Ⅰ 指導書	15	56,700
//	me(3)	15	20,000
29	誇りを持って未来へ	15	7,710
30	手話・言語・コミュニケーションNo.2	13	25,272

2. 事業部

(1) 要約筆記用OHPロール・補聴器電池・筆談器販売事業

兵庫県立聴覚障害者情報センター内で聴覚障害者用福祉用具や関連商品の販売・普及、また聴覚障害の理解を深めるための講演にセンター職員の講師を派遣した。

ロール紙 合計927本 →確認をお願いします。

補聴器電池 18個 →確認をお願いします。

筆談器 かきぼん@2,916 4個、COBO@1,620 6個

情報センター職員講師派遣件数 2件（6月まで）

(2) 自動販売機事業

ア. 設置数：3台

- ・神戸ろうあハウス
- ・たじま聴覚障害者センター
- ・兵庫県立聴覚障害者情報センター（オリジナルデザイン）

(3) 「防災に関する非常持ち出し袋販売」

災害時、自ら防災用品を用意することが困難な聴覚障害者に対して必要な非常持ち出し品を販売する。

ア. 販売価格 「オリジナル防災リュックサック」 14,000円

「非常食セット（7品）」 3,000円

イ. 販売数 「オリジナル防災リュックサック」 100個

「非常食セット（7品）」 50セット

(4) 聴覚障害者および関係者向けのイベント企画を行うため、物品販売等を実施する。

ア. 日時・回数： 2015年6月～2016年3月・全6回

イ. 対象者：聴覚障害者等活動をしている団体

(5) 2015年度国際手話講座

ア. 日時・回数：2016年2月6日（土）～3月19日（土）・全4回

イ. 会場：兵庫県立聴覚障害者情報センター 交流サロン室・研修会議室

ウ. 内容：国際手話講座・国際手話講座（講演）「私の国際交流」

エ. 講師：実技 伊藤芳子氏（1～3回）・講演 嶋本恭規氏（4回）

オ. 参加費：5,000円（全4回）・1,500円（講演会のみ）

カ. 参加人数：25名

1. ひょうご聴覚障害者介護支援センター

(1) 統括

ア. ヘルパーの質の向上を目指した学習会の開催

- ・月1回の活動ヘルパー会議時と年5回の登録ヘルパー全員の研修会において、援助技術、知識を深める。

ヘルパー会議で行った研修テーマ

- ・接遇マナーの再確認
- ・感染症と食中毒について
- ・熱中症について
- ・個人情報保護法
- ・ヒヤリハットと事故の違い、緊急時対応について
- ・認知症について
- ・虐待防止法とは何か（高齢者、障害者）
- ・実技（異動介助等）の確認
- ・介護保険制度（法令遵守）

ケアマネジャー（以下CM）も参加し、共にスキルアップ向上とサービス提供責任者と担当ヘルパーとの情報共有に努めた。利用者に対する悩みや支援内容の相談・分析を行った。

- ・介護福祉士等レベルアップの試験に挑戦するヘルパーへの援助。学習会の開催等もした。

イ. 行政等への取り組み

- ・西宮市・神戸市の各区 健康福祉課等に事業所紹介と挨拶回りを行った。今後も各協会と共に挨拶回りをしていく。
- ・地域との関わりのない聴覚障害者に対する支援を当事業所も関わるようパイプづくりが必要。
- ・介護認定調査依頼が少ない。ろうのCMがいることを神戸市に再度伝えていく。認定調査でろう者と出会い、情報提供や存在把握に繋がっていく。

ウ. 事業内容の検討

- ・事業所のパンフレット内容の見直し。ろう者のみではなく難聴者、盲ろう者も支援対象ということを分かりやすく追加した。
- ・神戸ろうあ協会から講演依頼があり、民間にも分かりやすく介護保険法や障害者総合支援法の説明を行い、事業所とつながりをつくった。ろう高齢者からも分かりやすかったと評価があったので今後も講演できる機会を増やしていく。
- ・要約筆記者の中にはヘルパー資格を所持している方もおられるので、登録の呼びかけをする。難聴者福祉協会にPRできる機会を作る。
- ・各市、各区のろう相談員と事業所とつなぐため、参加できる会議の情報を収集していく。
- ・事業所の所在地である神戸市中央区のケアマネジャー連絡会や研修に参加しているが、他市の制度サービス内容の違いが出てくる。他市の研修や連絡会に参加できない部分を地域包括支援センターに問い合わせる、インターネットで詳細を調べていかなければならない。

(2) 事業内容

地域生活支援事業の移動支援が認められる。現在、神戸市・三木市・明石市のみだが今後も依頼があれば派遣範囲を広げていくようにしていく必要がある。

ア. 介護保険法

- ・居宅介護支援事業（CMによるケアプラン作成・認定調査）
- ・訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・総合事業（ホームヘルパーの派遣）

イ. 障害者自立支援法

- ・居宅介護事業
- ・重度訪問介護事業
- ・同行援護事業
- ・行動援護事業
- ・移動支援（地域生活支援事業） 対象市…神戸市、三木市、明石市

(3) 運営会議

1ヶ月に1回担当理事・サービス提供責任者・CM及び職員との間で報告・連絡・相談をすることにより情報を共有していくとともに、課題について話し合った。

(4) 居宅介護支援事業とホームヘルパー派遣

居宅介護支援事業所は14名の居宅サービス計画書（ケアプラン）作成・相談（要介護認定申請・他サービス事業所の紹介等）や問い合わせに対応しながらそれぞれの在宅支援に貢献した。

訪問介護事業・介護予防訪問介護事業、障害者総合支援法の居宅介護事業、地域生活支援事業の移動支援として県全域を対象にホームヘルパーを派遣。

27年度は介護度の重い人が淡路ふくろうの郷へ入所や逝去が多く、派遣回数と派遣時間が大幅に減少。障害者総合支援事業は派遣中止が数件あった。

本年度は移動支援が開始され、2名が利用。今後も利用者の増加に努める。またろうあ行事がある場合参加を促して仲間たちとの交流を増やしていくよう支援していく。

要支援や介護度が軽い（要介護1、2）方の割合が比較的多く、生活援助（予防支援）の時間が増加。

ア. 利用地域（平成27年度末現在）

神戸市、尼崎市、明石市、三田市、豊岡市、三木市、赤穂市、多可郡

イ. ヘルパー派遣時間

平成27年度 介護保険2, 801時間（26年度3, 997時間）

総合支援 685時間（26年度 935時間）

ウ. 介護保険利用者数（平成27年度末現在）

要支援1： 2名（平成26年度 1名）

要支援2： 3名（平成26年度 4名）

要介護1： 2名（平成26年度 1名）

要介護2： 11名（平成26年度 12名）

要介護3： 2名（平成26年度 1名）

要介護4： 0名（平成26年度 3名）

要介護5： 0名（平成26年度 0名）

合計 20名（平成26年度 22名）

工. 総合支援利用者数（平成 27 年度末現在）

区分1： 0名（平成26年度 0名）
区分2： 5名（平成26年度 4名）
区分3： 2名（平成26年度 3名）
区分4： 0名（平成26年度 0名）
区分5： 0名（平成26年度 0名）
区分6： 0名（平成26年度 1名）
合 計 7名（平成26年度 8名）

オ. ブロック別利用者数（平成 27 年度末現在）

• 介護保険

阪神1名、神戸12名、東播2名、西播1名、北播1名、丹有1名、但馬2名 合計20名

• 総合支援

阪神0名、神戸5名、東播1名、西播0名、北播1名、丹有0名、但馬0名 合計7名

他ー1 会員・関係団体相互扶助事業

1. 青年部

(1) 総括

ア. 事務局

- ・ 常任委員会の開催（計10回実施）。
- ・ 青年部三大大行事および、近畿レベル・全国レベル青年部行事の呼びかけ、参加協力。
- ・ メーリングリストおよび、LINE グループの運営。

イ. 編集部

- ・ 「ろうあ兵庫」にて青年部の活動についての宣伝・報告を実施。
- ・ 会議、行事などに参加した常任委員及び青年部会員に対し、インタビュー撮影を実施。
- ・ 青年部ブログの再開。

ウ. 組織部

- ・ 青年部学習会、第35回兵庫県ろうあ青年研究討論会、ろう子どもふれあい企画、第27回兵庫県ろうあヤングレクリエーション、以上4件の行事にてアンケート作成および、配布&回収、集計実施。
- ・ 第4回定期総会後に、青年部学習会を実施。

エ. 事業部

- ・ 上位団体からのグッズ販売協力。
- ・ 淡路ふくろうふれ愛まつりへの出店。
- ・ オリジナルグッズの「クリアファイル」の製作および、販売。

(2) 事業経過報告

日程	内容	開催地	参加者数
H27年 4月5日	2015年度近畿ろうあ連盟青年部 定期代議員会	尼崎	4名
4月11日	第4回青年部定期総会	神戸	出席21名
6月13日	第63回全国ろうあ者大会 青年のつどい	群馬	4名
6月27日～28日	第35回兵庫県ろうあ青年研究討論会	西宮	37名
7月26日	ろう子どもふれあい企画	淡路	39名
8月8日～9日	第34回全国ろうあ青年活動者会議	香川	5名
8月29日	第31回近畿ろうあヤングフェスティバル	京都	10名
10月4日	第65回近畿ろうあ者大会 青年のつどい	滋賀	5名
10月10日～11日	第47回近畿ろうあ者青年研究討論会	和歌山	11名
10月25日	第10回ふくろう・ふれ愛まつり	淡路	9名
11月14日	第27回兵庫県ろうあヤングレクリエーション	神戸	30名
11月21日～23日	第49回全国ろうあ青年研究討論会	新潟	13名
12月6日	2015年度近畿ろうあ連盟青年部 中間代議員会	尼崎	6名
H28年 1月17日	第42回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい	姫路	9名
2月7日	青年講座（社会生活教室 ※スポーツ部と共催）	明石	44名
2月7日	第8回近青&近コン合同企画	京都	3名
2月13日～14日	第47回全国委員会	東京	2名
2月27日～28日	第6回西日本エリア幹部研修会	長崎	2名

2. 女性部

(1) 総括

ア. 定期総会

2015年4月12日(日) 神戸市立勤労会館 定数53名/出席26名・委任25名・欠席2名
今年度は昨年度より4名増えました。兵聴協会員の半数を占める女性部会員の意見を反映する大事な会合の場で、日程も毎年4月第2日曜日となっているので積極的な自覚と参加を望みたいと思います。

イ. 社会見学

2015年5月24日(日) 滋賀県近江八幡市 参加者38名。

古都的な街並みの近江八幡市は聴覚障害を持って生まれた西川はま子氏にゆかりのあるところです。手話ガイドとしてろう者の辻氏に案内して頂いたり、水郷めぐりや長寿生の郷(すないのさと)でのひとときはゆったりして良かったと好評でした。

ウ. 大学習会

2015年7月11日(土) 奈良県橿原市にあるかしはら万葉ホール 参加者60名(うち兵庫9名)。

Deaf-LGBT-Center(デフ・エル・ジー・ビー・ティ・センター)代表の山本芙由美(ふゆみ)氏の『多様な性を知り、自分の性を考えよう〜ろう LGBT の立場から〜』で講演が行われました。見かけだけで判断するのではなく、正しい知識で接することの大切さを学びました。

エ. 第45回近畿ろうあ女性フォーラム

2015年7月12日(日) 奈良県橿原市の奈良県社会福祉総合センター 参加者190名(うち兵庫19名)。

式典の後、5つの分科会に参加し、意見を出し合い、熱い討論がなされました。各分科会からの報告は10月18日女性部会にて、近畿ろうあ女性フォーラム速報にて詳細を配布しました。

オ. 第35回兵庫県ろうあ女性のつどい

2015年9月5日(土)~6日(日)の2日間を(公社)兵庫県聴覚障害者協会女性部の主催で開催しました。岩田恵子氏の生い立ちから現在の女性部活動にまで至った講演はろう女性活動のなかまとして共感を持ちました。翌6日は布引ハーブ園まで講師とプチ散策しながらお昼を過ごすという楽しい時間を過ごしました。

カ. 女性セミナー(社会生活教室)

2015年10月18日(日) 兵庫勤労市民センターでモンゴル系中国人のウエイさんをお招きし、中国東北地方名物クレープ包み作りにチャレンジしました。ウエイさん手作りザーサイ(中国の漬物)も人気で、台湾のゼリーにジャスミン茶とアジア的な雰囲気を楽しめたとし、講師がろう者であることもわかりやすいと好評でした。

キ. 第45回全国ろうあ女性集会

2015年10月23日(金)~25日(日) 富山県富山市の富山国際会議場で全国から580名、近畿57名、兵庫から9名の参加でした。富山市も美しい文化に恵まれた街です。分科会、交流会、全体集会、北野雅子氏の講演と続きましたが、北野氏の穏やかなお話には癒された上に、石川県の手話ガイドの事もスクリーンで紹介され、楽しい気持ちで解散しました。詳細は速報配布やろうあ兵庫に掲載しています。

ク. デフ女子会(新年会)

2016年1月11日(月・祝) 神戸・北野坂にあるフランス料理の大御所「ルセット」で、本格的なフランス料理を堪能しました。参加者30名、貸し切り部屋は満室でした。シェフが手話で挨拶を披露されたことで参加した男性会員もサークル員もみんな喜び、盛り上がりました。ろうあ兵庫2月号に写

真を掲載しています。

(2) 事業経過報告

日程	内容	会場	参加者数
H27年4月12日	第38回定期総会	神戸市立勤労会館	出席26名
5月24日	社会見学 (滋賀)	近江八幡&寿長生(すない)の郷	38名
9月 5日	第35回兵庫県ろうあ女性のつどい	神戸市水道局たちばな研修センター	88名
9月 6日	岩田恵子さんとプチグルメ巡り	布引ハーブ園	20名
10月18日 AM	女性セミナー(社会生活教室)	神戸市立兵庫勤労市民センター	34名
10月18日 PM	女性部会	同上	出席18名
H28年1月11日	デフ女子会(新年会)	神戸・北野「ルセット」	30名

役員会/オルグ・派遣

日程	内容	会場	参加者数
H27年4月12日	第1回役員会	神戸市立勤労会館(総会前)	8名
5月20日	第2回役員会	クリスタルタワー5F	7名
6月18日	第3回役員会	クリスタルタワー5F	7名
7月 5日	第4回役員会	クリスタルタワー5F	6名
8月22日	第5回役員会	クリスタルタワー5F	6名
9月 6日	実行委員会反省会	新神戸駅前(つどい終了後)	7名
9月17日	第6回役員会	クリスタルタワー5F	7名
10月18日	第7回役員会	神戸市立兵庫勤労市民センター	7名
11月 6日	第8回役員会	兵聴協分室	7名
12月 4日	第9回役員会	クリスタルタワー5F	6名
12月19日	行事調整委員会	あすてっぴ神戸	2名
H28年1月11日	第10回役員会	神戸市立勤労会館	7名
2月12日	第11回役員会	クリスタルタワー5F	6名
2月26日	第12回役員会	クリスタルタワー5F	6名
3月11日	総会準備	クリスタルタワー5F	2名

近畿ろうあ連盟女性部

日程	内容	会場	参加者数
H27年 4月25日	第1回本部委員会	大阪府谷町福祉センター	2名
	近畿ろうあ連盟女性部定期総会	同上	5名
6月27日	第2回本部委員会	奈良県社会福祉総合センター	2名
	座長・助言者・通訳者・記録者の打合せ	同上	2名
7月11日	大学習会	かしはら万葉ホール	9名
7月12日	第45回近畿ろうあ女性フォーラム	奈良県社会福祉総合センター	19名
9月22日	臨時本部委員会	京都市聴言センター	2名
11月28日	第3回本部委員会	大阪府障がい者社会参加促進センター	2名

	代議員会・報告会	同上	3名
H28年 3月19日	第4回本部委員会	大阪府谷町福祉センター	2名

全日本ろうあ連盟女性部

日程	内容	会場	参加者数
H27年10月23日	第45回全国ろうあ女性集会（富山県）	富山国際会議場	9名
～25日			
H28年1月29日	第40回全国委員会（千葉県）	千葉聴覚障害者センター	2名
～31日	第42回幹部研修会（同上）	同上	4名

3. 高齢部

(1) 総括

ア. 第11回兵庫県ろうあ高齢者GG大会

芦屋奥池遊びの広場で行われました。毎回GG大会を開催すると必ず雨が降るというジンクスがあったのですが、この日もやはり雨が降り、3ゲームのうち2ゲームで終了。最後に成績発表があり、チーム賞及びホールインワン賞が贈られました。

イ. 第29回兵庫県ろうあ者敬老会

神戸市立総合福祉センターで行われ、80歳以上の長寿者は10名で、最高齢は91歳でした。高齢にも関わらず、楽しみにして遠くから来られた方もいました。祝金を贈り、喜んでいただきました。皆さん全員元気でおられ、聾学校はどこ・趣味・長生きの秘訣など、いろいろとお話をして頂きました。そのあとはジェスチャーゲームで盛り上がりました。

ウ. 第5回こうれいしゃ講演会

こうれいしゃ講演会は栖川興道さんに来てもらい、前半は高齢にまつわる時事問題についておもしろい話と落語を始めた理由、落語家「桂 福団治」に弟子入りした経過をお話いただきました。後半は「手話落語のうら話」のテーマで、落語家らしく着物に着替えて高座に上がり、4つのお題を披露していただき、最後のオチに会場は大笑いでした。

エ. 2015社会見学

社会見学は六甲アイランドにあるカネテツデリカフーズのてっちゃん工房の2階で、ちくわとかまぼこ手作り体験してきました。かまぼこはあつという間に形成出来たが、ちくわは簡単そうに見えて結構難しかったようです。蒸している間に1階にある店舗へ行き、試食盛りだくさんでお腹いっぱいになりました。きれいな焼き色が付いたちくわとかまぼこを土産に大満足して帰りつきました。

オ. 2015 1泊2日の旅（福井・石川方面）

恒例の旅行会の目玉は福井恐竜博物館・山代温泉・兼六園めぐりでした。恐竜博物館では迫力ある大きさに驚いたり、動く恐竜や骨に触ったりして楽しんでいました。山代温泉に着くとそれぞれ部屋に入ってゆっくりしたり、温泉につかった後は宴会。石川の数々の名物料理を舌鼓しながらゲームや踊りをして、大変盛り上がりました。金沢の兼六園では雨で、見学に行く人と喫茶店で待機する人に分かれましました。帰りは「日本海さかな街」で買い物で値引き交渉もあり、いい買い物をして皆怪我もなく予定通りに無事に帰り着きました。

(2) 事業経過報告

日程	内容	場所	参加者数
H27年 4月11日	第4回高齢部定期総会	新長田勤労市民センター	出席24名
6月9日	第4回役員会	神戸総合福祉センター	8名

8月18日	第5回役員会	神戸総合福祉センター	8名
8月28日	2015社会見学	六甲アイランド・カネテツ デリカフーズ	37名
9月 7日	第6回役員会	神戸総合福祉センター	8名
9月21日	第29回兵庫県ろうあ者敬老会	神戸総合福祉センター	61名
9月21日	第5回こうれいしゃ講演会	神戸総合福祉センター	50名
10月 8日	第7回役員会	神戸総合福祉センター	8名
11月23日	第11回兵庫県ろうあ高齢者GG大会	芦屋・奥池遊びの広場	66名
H28年 2月 8日	第8回役員会	兵聴協 分室	6名
2月19日~20日	2015 1泊2日の旅	福井・石川方面	32名
3月14日	第9回役員会	兵聴協 分室	7名

近畿

日程	内容	開催地	参加者数
H27年 5月25日	近畿ろうあ連盟高齢部代議員会議	大阪	3名
9月26日~27日	第35回近畿ろうあ高齢者大会&第25回GB競技大会& 第5回GG競技大会	滋賀	4名
11月 6日	近畿ろうあ連盟高齢部代議員会議	大阪	2名
H28年1月14日	近畿ろうあ連盟高齢部代議員会議	大阪	2名
2月24日	第1回近畿ろうあ高齢部幹部研修会	大阪	2名

全国

日程	内容	開催地	参加者数
H27年9月2日~6日	第27回全国ろうあ高齢者大会&第29回ゲートボール競技大会&第6回グラウンドゴルフ大会	北海道・帯広	7名
12月18日~19日	第8回全国高齢部代表研修会	三重・四日市	1名

4. スポーツ部

(1) 2015年度 総括報告

ア. 本年度は、第42回近畿ろうあ者体育大会（奈良）の兵庫からの参加人数が80名、前回の和歌山大会より35名増えました。野球競技およびフットサル競技に参加が増えたことが大きかったようです。また、第49回全国ろうあ者体育大会（京都）も参加人数が67名、前回より54名増えました。

来年度の近畿ろうあ者体育大会の開催地は輪番制により本来は京都の予定でしたが、京都からの申し出により兵庫が繰り上げ開催になりました。また来年度より大会申込締切日が例年3月締めから4月締めに変更になったために、5月の大会開催日まで準備期間に余裕がなくなり、何かとご迷惑をおかけすると思いますが、何卒ご支援ご協力よろしくお願いいたします。このことから近畿ろうあ者体育大会開催時期について、近畿ろうあ連盟体育部において2017年度から6月か7月の繰り下げ開催を検討中です。

イ. 第34回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会では、「神戸」「姫路」「但馬丹有」の3チーム40名の参加がありました。場所が豊岡という交通不便なこともあってか、参加人数が前回の6チーム74名より下回ってしまいました。交通不便については「お互いさま」の気持ちで、遠くても相乗りなど工夫して多数のご参加をいただけると幸いです。

- ウ. スポーツふれあい2015「カローリング体験交流会」では、行事が3月に集中して重なってしまったせいか、参加者がスポーツ部役員を含め、たったの8名でした。参加呼びかけアピールが足りなかったことも反省しています。カローリングは、氷上ではなく室内の床上でカーリングができるよう、平成5年に日本で誕生したニュースポーツです。保護者同伴で中学生の参加もあり参加者が少なかった分、たっぷりカローリング体験ができ、「楽しい！来年度もカローリングをやりたい」との声がありました。
- エ. 兵庫県ろうあ者社会生活教室では、青年部と合同で「LGBT入門講座」を企画し、Deaf-LGBT-Center スタッフの山本 諒(やまもと まこと)氏を講師にお招きしました。L (レスビアン) G (ゲイ) B (バイセクシュアル) T (トランスジェンダー) の意味で世界に理解と性的差別禁止が広まっており、政治をはじめ企業やスポーツ界においてもLGBTに対する理解に取り組んでいることから、44名のたくさんの参加があり、LGBTへの関心が高いことを実感しました。
- オ. 2月5日(金)夜間に兵庫県聴覚障害者協会事務所分室にて、デフスポーツクラブ懇談会を実施しました。スポーツ部役員を含めて15人が集まりました。
- 近畿・全国ろうあ者体育大会に関する意見交換、各クラブの活動状況や在籍選手の高齢化などの課題があり、デフスポーツクラブの紹介などをろうあ兵庫に掲載するなどをもっとアピールしていこう！と締めくくり終了しました。今後も毎年1回は開催したいと思います。

(2) スポーツふれあい2015

- ア. 日程：2016年3月5日(土)
- イ. 内容：カローリング体験交流会
- ウ. 場所：兵庫県立障害者スポーツ交流館（神戸市）
- エ. 参加：8名

(3) 第42回近畿ろうあ者体育大会

- ア. 日程：2015年5月23日(土)～24日(日)
- イ. 場所：奈良県橿原市ほか
- ウ. 参加：野球・卓球・バレーボール・テニス・ゲートボール・ボウリング・フットサル 参加80名
- エ. 結果：野球>兵庫イーグルズ：優勝 卓球>女子団体戦：3位、女子ダブルズ：3位
バレーボール>男子3位、女子：2位、KOBEWINGS：3位
テニス>男子ダブルズ：1位 ゲートボール>兵庫：8位 ボウリング>男子総合個人戦26位、32位 女子総合個人戦9位 フットサル>女子優勝、男子2位

(4) 第49回全国ろうあ者体育大会

- ア. 日程：2015年9月18日(金)～20日(日)
- イ. 場所：京都府京都市ほか
- ウ. 参加：野球・卓球・陸上・バレーボール・テニス・ボウリング・バドミントン 参加67名
- エ. 結果：野球>兵庫イーグルズ：4位 バレーボール>女子：2連覇優勝 男子3位

(5) 第15回全国障害者スポーツ大会／聴覚障害者バレーボール競技近畿予選大会

- ア. 日程：2015年6月7日(日)
- イ. 場所：岩出市立市民総合体育館（和歌山県）
- ウ. 参加：兵庫県男子15名・兵庫県女子15名・神戸市女子13名
- 【結果】兵庫県男子：優勝 兵庫県女子：優勝 神戸市女子2位

(6) 第15回全国障害者スポーツ大会／聴覚障害者バレーボール競技

ア. 日程：2015年10月24日(土)～26日(月)

イ. 場所：岩出市立市民総合体育館（和歌山県）

ウ. 結果：兵庫県男子：優勝、兵庫県女子：2位

2015年度 事業経過報告

4月12日(日)	第26回スポーツ部総会	(神戸市勤労会館)
6月18日(木)	第49回全国ろうあ者体育大会申込受付	(兵聴協事務所分室)
8月6日(木)	第1回役員会	(兵聴協事務所分室)
8月29日(土)	第34回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会監督主将会議	(豊岡)
9月13日(日)	第34回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会	(豊岡)
10月8日(木)	第2回役員会	(兵聴協事務所分室)
10月24日(土)	中間会計監査	(兵聴協事務所分室)
12月10日(木)	第3回役員会	(兵聴協事務所分室)

2016年

2月5日(金)	デフスポーツクラブ懇談会	(兵聴協事務所分室)
2月7日(日)	兵庫県ろうあ者社会生活教室(青年部・ｽﾎﾟｰﾂ部合同企画)	(明石)
3月2日(火)	組織部専門部会	(西宮市市民交流センター)
3月5日(土)	スポーツふれあい2015	(神戸)
3月31日(木)	第4回役員会	(あすてっぴ神戸)

【近畿】

5月23日(土)	第42回近畿ろうあ者体育大会	(～24日奈良)
6月7日(日)	第15回全国障害者スポーツ大会 聴覚障害者バレーボール競技近畿地区予選大会	(和歌山)

【全国】

9月18日(金)	第49回全国ろうあ者体育大会 ブロック・加盟団体体育部長会議	(～20日京都) (京都)
10月24日(土)	第15回全国障害者スポーツ大会	(～26日和歌山)

【世界・その他】

10月3日(土)	第8回アジア太平洋ろう者競技大会	(～11日台湾)
----------	------------------	----------

5. 全国手話検定試験事業

(1) 全国手話研修センターが主催する「全国手話検定」の兵庫会場として当法人が準備を進め、試験実施に協力しました。(5級～2級)

ア. 5級・4級試験の実施

日 程：平成27年10月10日(土)

会 場：兵庫県立のじぎく会館

受験者：5級90名、4級90名

イ. 3級・2級試験の実施

日 程：平成27年10月11日(日)

会 場：兵庫県立聴覚障害者情報センター

受験者：3級87名、2級49名

6. 第11回兵庫県聴覚障害者文化祭

日 時：9月27日（土）午前11時00分～午後3時00分

場 所：神戸市立灘区民ホール

2階兵庫県立聴覚障害者情報センター、5階マリーホール、都賀川公園河川敷

参加者：700人

- 内 容：
- ・ステージ発表（和太鼓、エイサー、チャンゴ、手話落語など）
 - ・展示コーナー（写真、イラスト、手作り手芸品、健康コーナーなど）
 - ・バザー出店（物品、特産物など）
 - ・災害グッズコーナー（防災グッズの展示）
 - ・飲食コーナー・ミニグルメ横丁（チラシすし寿司、うどん、そばめしなど）
 - ・囲碁・将棋コーナー、災害グッズコーナー、聴覚障害者向けIT 相談会
 - ・第3回聴覚・視覚・発達障害のための情報福祉機器展

7. 第33回兵庫県ろうあ者大会

日 時：平成27年6月21日（日） 午前10時00分～午後4時00分

場 所：豊岡市民会館 文化ホール

- 内 容：
- ・第一部 大会式典(主催者挨拶、来賓祝辞、来賓紹介など)
議 事(会務報告、大会宣言、大会決議など)
 - ・第二部 記念講演・記念イベント
記念講演 題名「爆笑！昔と今のろうあ者生活」
講師 吉田 宏 氏
記念イベント 県立聴覚障害者センター・たじま聴覚障害者センター・ひょうご聴覚障害者介護支援センター設立10周年記念
 - ・第三部 次回開催地への引継ぎ 豊岡市から姫路市へ
福引抽選会

参加者：376名

8. 第42回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい

日 時：平成28年1月17日（日）午前10時00分～午後4時00分

場 所：姫路市文化センター（小ホール）

- 内 容：
- ・第一部 オープニング 姫路聴覚特別支援学校 和太鼓
式典（来賓、来賓祝辞等）
成人祝いのつどい（新成人紹介、励ましのことば、記念品贈呈など）
申年生まれお祝いのつどい（紹介、お祝い、記念品贈呈）
 - ・第二部 アトラクション よさこい（姫龍Z）
記念講演
テーマ
「手話パフォーマンス甲子園・高校生スピーチコンテストの舞台裏！？」
講 師 石橋 大吾 氏（一財）全日本ろうあ連盟理事
（公社）鳥取県聴覚障害者協会事務局長
 - ・次回開催地への引継ぎ 姫路市から三木市へ
福引抽選会

参加者：573名

9. 第34回兵庫県ろうあ者ソフトボール大会

日 程：2015年9月13日(日)

場 所：円山川運動公園グラウンド（豊岡市）

参 加：3チーム（姫路・神戸・但馬但有）40名

結 果：優勝：姫路 2位：神戸 3位：但馬但有

10. 第1回兵庫県ろうあ者討論集会

日 程：2015年11月7日（土）～11月8日（日）

場 所：しあわせの村（神戸市）

参 加：43名

内 容

・基調講演

講 師：兵庫県聴覚障害者協会 事務局長 嶋本 恭規 氏

テーマ：『おもしろきこともなき“ろう人権”をおもしろく！！』

講演では、昭和20年代における聴覚障害者の環境の実態を知る事から始まり、阪神淡路大震災後の兵庫県聴覚障害者協会による運動の成果として県内の聴覚障害者施設を増やしていったことを報告。また、ろう協会の会員拡大の必要性や、県および各市町のろう協会の役割について、私たち一人ひとりが理解を深めて実際に行動していくことの大切さについて言及がありました。このように“ろう人権”について多岐にわたり考えていくための示唆に富んだ内容でした。この講演をもとに、各分科会で討論を深めていきました。

・分科会

第1分科会「運動」

参加：22名

テーマ：「改めて考えよう！ろうあ者の生活と権利とは？」

助言者：小林副理事長

内容：ろうあ者の生活と権利を考えていくために、「ろうあ者が抱えている悩みごと、困りごと」「各地域のろうあ協会の状況」、「兵聴協が行っている事業」の三つを中心に討論しました。

第2分科会「手話」

参加：21名

テーマ：「手話言語法で暮らしやすい社会に ～手話はいのち～」

助言者：木村理事（手話対策部長）

内容：「手話言語法制定推進運動について」「手話通訳等制度について」「手話サークルの基本方針、指針について」の3つの柱を中心に討論しました。

11. 幹部研修会

(1) 第1回幹部研修会

ア. 日 程：平成27年7月20日（月・祝）

イ. 場 所：新長田勤労市民センター別館ピフレホール

ウ. 参 加：29名

エ. 内 容：

会員拡大についての意見として、ろう学校や普通校に通う聴覚障害児に対して協会の存在アピールや、

スポーツをする会員と協会活動との接点を増やす必要性、青年部と親協会とのパイプ強化などが出てきました。今後の会員拡大の取り組みに向けて組織部単体だけで会員拡大に取り組むのではなく、各部との連携を意識した活動が必要であることを確認しました。

(2) 第2回幹部研修会

ア. 日 程：平成28年3月21日（月・祝）

イ. 場 所：神戸市立婦人会館

ウ. 参 加：30名

エ. 内 容：

組織部からの基調報告において、会員の退会を食い止めるために、人間関係の悩みを話せる場として2015年度に「第1回兵庫県ろうあ者討論集会」を企画し開催につなげていったことを言及。理事や専門部からの活動上の課題について報告をした後、意見交換会では、会員と理事との交流の場を増やし、人間関係の悩みの解消を図る必要があるとの意見が多く出ました。

1. 理事会

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
		2015/5/16	2015/6/20	2015/8/8	2015/10/24	2015/12/9	2016/1/16	2016/2/17	2016/3/21
理事長	本郷 善通	出	出	出	出	出	出	出	出
副理事長	小林 泉	欠	出	出	出	出	出	出	出
理事	嶋本 恭規	出	出	出	出	出	出	出	出
	嘉田 眞典	出	出	出	出	出	出	出	出
	山本 健良	出	出	出	出	出	出	出	出
	山本 紋子	出	出	出	出	出	出	出	出
	仲井 正	出	出	出	出	出	出	出	出
	木村 昌範	出	出	出	出	出	出	出	欠
	橋詰 一則	出	出	出	出	出	出	欠	欠
	岩本 吉正	出	出	出	出	出	出	出	出
	志方 龍	出	出	出	出	出	出	欠	出
	古 隆喜	出	出	出	出	出	出	出	出
	村上 佳史	出	出	出	欠	出	出	出	出
	足立 達哉	出	出	出	欠	出	欠	出	欠
	木戸めぐみ	出	出	出	出	出	出	出	出
監事	吉野 浩	出	出	出	出	出	出	欠	出
	井谷 亮	出	出	出	出	出	出	出	出

2. 総会

第4回総会 平成27年6月20日(土) 13時30分~16時

アイティ7階豊岡市民プラザ

出席 104人 委任 432人

[議事結果]

	不承認	保留	承認
第1号議案 議長選出の件	0名	0名	104名
第2号議案 平成26年度事業報告の件	0名	0名	102名
第3号議案 平成26年度決算報告及び 平成26年度監査報告の件	0名	0名	102名
第4号議案 公益社団法人兵庫県聴覚 障害者協会 定款変更の件	0名	0名	102名

3. 事務局

- 協会の実務全般のとりまとめ

協会が実施する事業（公益事業、独自事業、委託事業など）を推進するにあたって必要な実務作業を行い、事業の円滑化を図ると共に行政・関係機関・団体等との連携及び関係づくりにつとめました。

【公益法人事務局会議】

メンバー：小林、嶋本、山本紋子、森、池田

実施日 平成27年4/24、5/29、7/31、9/7、11/30、平成28年1/29、3/4

1. 四団体トップ会議

兵庫手話通訳問題研究会、県手話サークル連絡会、社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会と共に兵庫のあらゆる課題、問題等や今後の取り組み等を中心に意見交換を行った。

出席者：各団体の三役

場 所：兵聴協事務所分室

会議日：

2. 三団体合同会議

兵庫手話通訳問題研究会、県手話サークル連絡会と共に役員の顔合わせを兼ね、各団体や委員会の取り組みなどの報告や意見交換を行った。

場 所：神戸市勤労会館

3. 各種大会、研修会への協力及び派遣

(1) 兵庫県

- ・兵庫県くすの木学級運営委員会への協力（兵庫県教育委員会）年2回（神戸）【本郷】

(2) 近畿ろうあ連盟及び近畿の行事への協力と代表派遣

- ・第32回近畿手話通訳問題研究討論集会（大阪）平成27年12月12～13日【嘉田・岩本・村上】
- ・近畿ろうあ者福祉・労働フォーラム in 奈良 平成28年8月30日【岩本】
- ・第36回近畿ろうあ高齢者大会（滋賀）平成27年9月26日【嘉田】
- ・第25回近畿ろうあ教育フォーラム（滋賀）平成28年2月7日【古・嘉田】
- ・第21回近畿けいわんフォーラム（和歌山）平成27年11月3日【嘉田】
- ・第26回近畿手話サークルフォーラム（京都）平成28年3月29日【木村・嘉田】
- ・第30回近畿ろうあ者将棋大会（兵庫）平成27年7月19日【仲井・嘉田】
- ・2015年度近畿ろうあ連盟幹部研修会（兵庫）平成28年1月23日～24日
- ・近畿ろうあ連盟評議員会（兵庫）平成28年1月24日【小林、嘉田、志方、山本紋子、木戸】
- ・第1回近畿ろうあ連盟代表者協議会（大阪）平成27年4月29日【本郷、小林、嶋本、嘉田】
- ・第2回近畿ろうあ連盟代表者協議会（兵庫）平成28年1月23日【本郷、小林、山本紋子、嘉田】
- ・近畿地区専従職員研修会（滋賀）平成27年10月15日～16日【嶋本、山本紋子、嘉田】
- ・第1回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（大阪）平成26年5月10日【木村】
- ・第2回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（大阪）平成26年7月12日【木村】
- ・第3回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（京都）平成26年11月3日【木村、嘉田】
- ・第4回近畿ろうあ連盟手話対策部会議・三団体会議（兵庫）平成27年3月29日【木村・嘉田】

(3) 全日本ろうあ連盟、全国ろうあ者大会への協力と代表派遣

- ・第3回（通算第66回）一般財団法人全日本ろうあ連盟評議員会（群馬）
【小林、嶋本、嘉田、志方、山本紋子、木村、木戸】
- ・全国・情報コミュニケーション担当者会議（三重）平成27年8月21日【木村】
- ・第63回全国ろうあ者大会（群馬）平成27年6月12日～14日
- ・第42回近畿ろうあ者体育大会（奈良）平成27年5月23～24日【木戸】
- ・第65回近畿ろうあ者大会（滋賀）平成27年10月4日
- ・全通研サマーフォーラム（三重）平成27年8月21日～23日
- ・第48回全国ろうあ者体育大会（京都）平成27年9月18日～20日

- ・全国ろう教育担当者会議（大阪） 平成27年7月31日 【古・木村】
- ・第27回ろう教育を考える全国討論集会（大阪）平成27年7月30日～8月2日【古・木村】

4. 各種委員会

(1) 聴覚障害者センター支援委員会

ア. 会議日程：第2水曜日 18時30分～20時30分

イ. 場所：兵庫県立聴覚障害者情報センター

ウ. 構成団体：兵庫県聴覚障害者協会・兵庫県難聴者福祉協会・兵庫盲ろう者友の会
神戸ろうあ協会・神戸市難聴者協会・兵庫県手話サークル連絡会
兵庫県要約筆記サークル連絡会・兵庫手話通訳問題研究会
神戸市手話サークル連絡会・要約筆記こうべ

エ. 活動内容

- ・平成28年度要望書を各団体から意見を出し合い作成、県に提出した。
- ・全国情報提供施設連絡協議会事務局の前田定幸氏を講師にお迎えし、全国の情報提供施設の状況や社会的背景を学び、今後の活動を検討した。

(2) 聴覚障害者制度改革推進兵庫本部

ア. 構成団体・委員

- ・兵聴協（嶋本・岩林） 県難聴（宇佐川） 神戸市難聴（田中）
- ・盲ろう者友の会（福田） 県サ連（苗村・平塚） 兵通研（谷口・平松）
- ・県要連（西川）

イ. 活動内容

- ・事務局会議 第1回 7月6日
- ・学習会 8月18日(火)
「障害者総合支援法3年度の見直し～意思疎通支援事業はどうなる?～」
参加者：構成団体役員26名 講師：兵聴協副理事長 小林泉氏
- ・イエローリボンバッジ販売普及活動

(3) ひょうご聴障ネット

ア. 目的

兵庫県下の聴覚障害者関連福祉事業への支援を行うとともに、聴覚障害者福祉の向上と聴覚障害者に対する社会的啓発に努める。聴覚障害者関連福祉事業の安定した運営を図るには具体的な支援の取り組みが必要になるため、「聴覚障害者の『完全参加と平等』の実現をめざす会」と「ひょうご高齢聴覚障害者施設建設委員会」の活動をひきつぐ団体として設立された。

イ. 2015年度の活動

(主催事業・行事)

- ・総会・講演会（赤松英知氏「どうなる？障害者年金～障害者制度改革のその後～」）・聴覚障害者の社会参加を守るためのアピールパレード 5月10日(日)
- ・夏の学習会「盲ろう者のくらしを知ろう」大杉勝則氏 8月9日(日)
- ・兵庫県聴覚障害者文化祭 9月27日(日)
- ・「聴覚障害者とみんなの交流ひろば」12月6日(日)
(講演会 岡野雄一氏「母との思い出～豊かなコミュニケーションの中で～」)

- ・手話カフェ 毎月第3水曜日、神戸市灘区水道筋商店街「café P/S」にて営業
- ・年4回「ひょうご聴障ネットニュース」発行
- ・各地域へのオルグ活動
- ・役員会 毎月第3木曜日
- ・事務局会議 毎月第2、4木曜日
- ・2016年ふくろうカレンダーの作成、販売

(協力事業・行事)

- ・第23回障害者の明日を語り合うつどい 7月26日(日)
- ・ストップ・ザ応益負担兵庫の会・兵庫県福祉4団体共同学習会 8月30日(日)
- ・兵庫障害者連絡協議会連続講座
 - 第1回「社会保障の財源がないってホント？」9月19日(土)
 - 第2回「堀木訴訟45周年記念～人間のくらしを平和をまもる市民集会」11月1日(日)
- ・第10回ふくろうふれ愛まつり 10月25日(日)
- ・災害と障害者のつどい 1月31日(日)
- ・THE TOUCH～盲ろう者との交流会～ 10月14日(水)
- ・第19回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 11月21日(土)・22日(日)
- ・神戸市聴覚障害者福祉施設建設推進委員会
- ・兵庫県議会訪問 10月29日(木) 兵聴協・県難聴・盲ろう者友の会と共に各会派を訪問

<支援金>

¥816,800 支援先：特定非営利活動法人兵庫盲ろう者友の会

¥1,000,000 支援先：公益社団法人兵庫県聴覚障害者協会 たじま聴覚障害者センター

<会員・資産>

- ・2016年3月31日現在 会員数442人・87団体
(内訳：マンスリー/81、個人/350、特別/11 団体/87)
- ・2016年3月31日現在 資産残高24,415,510円

<兵聴協との関わり>

- ・兵聴協から代表委員1名、事務局次長1名・委員3名を派遣。その他学習会、オルグの要員などで協力。
- ・「ろうあ兵庫」で毎月ひょうご聴障ネットの活動を会員に報告、PRを行った。

(4) 兵庫のろう教育を語り合う会

ア. 定例会議：不定期に開催 (兵聴協分室) 20:00～ (神戸市立総合福祉センター) 19:00～

イ. 主な活動

- ・第17回ろう教育フォーラム in 兵庫

日時 平成27年7月25日(土) 13:00～16:30

場所 西脇市黒田庄町「黒っこプラザ」

参加者 52名(聴障者19名/聴者33名)

内容 講演 「鳥取県の手話言語条例と教育について

～聴覚障害の子どものための教育活動の取り組み～

講師 渡辺隆宏氏 (鳥取県特別支援教育課課長補佐)

- ・第19回ろう教育学習会 <兵庫県ろうあ者社会生活教室>

日 時 平成28年2月13日(土) 13:30~16:00

場 所 尼崎市立小田公民館多目的ホール

参加者 85名(聴障者40名/聴者45名)

内 容 講演「手話言語条例制定からこれまでの歩みとこれから～教育現場から感じること～」

講師 徳岡英一氏(鳥取聾学校ひまわり分校教諭/公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会理事)

ウ. 機関紙掲載

「ろうあ兵庫」「ひょう通研ニュース」「県サ連だより」に活動内容の報告やろう教育の情報などを掲載。

エ. 県下、県外でのその他の活動

- ・全国ろう教育担当者会議(平成27年7月31日)(古理事、木村理事)
- ・第27回ろう教育を考える全国討論集会 in 大阪(平成27年7月30日~8月2日)
- ・県立神戸聴覚特別支援学校高等部卒業式に出席(本郷理事長・古理事)(平成28年2月29日)
- ・県立こばと聴覚特別支援学校卒業式に出席(古理事、岩本理事)(平成28年3月15日)
- ・第25回近畿ろう教育フォーラム in 滋賀(平成28年2月7日)
- ・近畿ろう教育担当者会議出席(年4回)(古理事)
- ・学校・施設などの訪問

日 時:平成27年9月11日

訪問先:こばと聴覚特別支援学校 対応:山田校長

内 容:挨拶・学校の状況・今後の当協会の企画について

オ. 総括

2015年度は、第19回ろう教育学習会(尼崎市)と第17回ろう教育フォーラム in 兵庫(西脇市)を開催し、多くの参加者と共に学び交流することができた。ろう教育フォーラムでは、交通手段が不便だったことに対するフォローが不十分だったことを反省とする。ろう教育学習会の内容は大変勉強になり参考となる企画だったが、設備面でトラブルがあり参加者にはご不便な思いをさせてしまったことが申し訳なかったと思う。

しかし、本年度は1年を通して手話言語条例に関する鳥取県での現状や取り組みを学習することができ、今後の兵庫の取り組みにとっても大変有意義であったと思う。

現在、定例会議は不定期に開催しているが、定期的に行う必要性を感じており、また開催マニュアルがまだ周知しておらず、今後徹底的に検討していきたい。

カ. 今後の方針

学習会やフォーラムを開催する中で見えてきた課題について解決策を検討していきたい。

具体的には開催マニュアルを作成し、全員が運営を理解した上で取り組めるように進める。

また、今後も聴覚特別支援学校との連携を図りながら、教育環境や子ども、保護者の置かれた状況に柔軟に対応していけるよう努めていきたい。

学校側の企画にも積極的に協力し、学校側にも当協会の企画への参加を促進するなど、更なる連携強化を図っていきたい。

- ・「第18回ろう教育フォーラム in 兵庫」と「第20回ろう教育学習会」への取り組み
- ・聴覚障害児を持つ保護者や教員との交流や情報提供、ネットワーク作り(相談、訪問、交流など)
- ・実態調査報告をもとに取り組みを図る(聴覚障害のある教員増員、情報保障、インクルーシブ教育など)
- ・県下聴覚特別支援学校や行政関係(県・市教育委員会)との連携

(5) 手話通訳制度化推進委員会

ア. 定例委員会

毎月第4金曜日 第336回～第347回 19:00～21:00

場所：神戸市立総合福祉センター 研修室

イ. 構成委員：計11名

(公社)兵庫県聴覚障害者協会(2名) (特非)神戸ろうあ協会(1名)

兵庫手話サークル連絡会(2名) 兵庫手話通訳問題研究会(3名)

神戸市手話サークル連絡会(2名) 兵庫県立神戸聴覚特別支援学校(1名)

ウ. 活動内容

・第22回“なるほどザ制度化”学習会開催

日時：平成27年10月18日(日) 13:30～16:30

場所：宍粟防災センター 研修室

内容：設置通訳者について学ぼう

テーマ：みんなで制度を学びましょう

参加者：44名(ろう者15名・健聴者22名・委員7名)

・“手話通訳制度って何？”ろう学校向けパンフレット配布

神戸及び姫路聴覚特別支援学校高等部3年生を対象とした制度の説明に学校訪問

神戸：平成28年2月5日 担当 嘉田・尾形

姫路：平成28年2月2日 担当 嘉田・尾形

・その他

・3委員会合同学習会の開催：平成27年7月13日(月)

・近畿手話通訳問題研究討論集会「手話通訳の制度」の共同研究者の派遣等

・兵庫手話通訳者認定試験(統一試験)の実施報告

エ. 総括

平成26年度は兵庫県下各地域で手話言語条例が施行されたこともあり、ろう学校への配布パンフレット“手話通訳制度って何？”の内容に関する法律や条例のポイント(条例モデル)などを記載した。今回はパンフレットの配布先も、ろう学校だけでなく、派遣事業を実施している41市町全てに配布した。

昨年の加東市・神河町に続き、宍粟市、西脇市、小野市、稲美町においても設置事業が実施された。当委員会として設置事業の実施と制度の理解に向けての学習会を毎年開催しているが、次年度も設置事業未実施の地域がなくなるよう継続して活動を行っていく。

平成28年4月に施行される障害者差別解消法について、委員会内で学習し活動につなげていく。

(6) 兵庫手話健康対策委員会

ア. 定例会議：毎月第2月曜日 19:00～21:00 神戸市立総合福祉センター

4/13(月)・5/11(月)・6/8(月)・7/13(月)・8/10(月)・9/14(月)・11/9(月)・

12/14(月)・1/7(木)・2/8(月)・3/14(月)

イ. 構成委員：(兵聴協)村上・仲井・木村(県サ連)波戸・苗村・波々伯部

(兵通研)秦野・中村・丸山・切塚

ウ. 活動内容

・7/13(月)三委員会(制度化推進委員会・災害対策委員会・手話健康対策委員会)

合同学習会 参加者：26名(兵聴協8 県サ連8 兵通研10)

場所：神戸市立勤労会館 403 号室

内容：制度化について（報告：嘉田眞典氏）

災害について（報告：嘉田眞典氏）

けいわんについて（報告：中村・苗村・波戸・丸山）

- 9/20（日）手話健康対策委員会学習会 ～みんなで元気になろう！～
テーマ：「アロマで元気になろう」参加者 40 名（ろう者 19 名 聴者 21 名）
講師：岐阜ろう劇団「いぶき」代表 河合依子氏
場所：姫路市自治福祉会館 1 階催しコーナー
- 兵庫県立聴覚障害者情報センター主催 けいわん検診の協力（受付、アンケートの実施）
神戸会場 兵庫県立聴覚障害者情報センター
8/18（火）受診 31 名 9/29 日（火）受診 25 名
高砂会場 高砂市ユーアイ福祉交流センター：10/8（木）受診 35 名
西宮会場 西宮市総合福祉センター：10/15（木）受診 22 名
- 2015 年度 職場アンケートの実施と結果活用
実施期間：2015 年 7 月 13 日～8 月 31 日
対象者：兵庫県聴覚障害者協会および各ろうあ協会・関係団体職員
職場アンケート集計結果を各事業所に報告
- 2/28（日）兵庫県立聴覚障害者情報センター主催 けいわん検診報告と学習会への協力
場所：兵庫勤労市民センター 2 階「講習室」

エ. 啓発事業

- ろうあ兵庫、県サ連だより、ひょう通研ニュースに「けいわんニュース」を掲載
- 学習会、けいわん検診など行事で「STOP・ザ・けいわんパートⅡ」「身体のストレッチ」の冊子紹介

オ. 総括と課題

オリエンテーションの三委員会合同学習会は、各委員会の取り組みや課題などを知る目的と、三団体の委員紹介のための良い機会として開催出来ている。近年は参加者が減ってきている状況である。しかし目的を考えると今後も定着した学習会として継続できればと考える。

けいわん学習会の「アロマで元気になろう!!」は昨年要望のあった姫路での開催が実現し、アロマによるハンドマッサージ体験やアロマオイル作製などでリラックスできたのではないかと考える。

課題としては、職場アンケート（今年度より職場ストレス簡易調査票を使用）について、今後結果の活用について検討していく必要があると考えている。

サークルオルグPRにも力を入れたいと考える。

(7) 災害対策委員会

ア. 定例委員会： 毎月第 2 月曜日 19：30～21：00

於：神戸市立総合福祉センター

4/13 5/11 6/8 7/13 8/10 11/9 12/14 2/6 3/14

イ. 構成委員：（兵聴協）嘉田、志方、山本（県サ連）今井、吉村（兵通研）森、鞍富

ウ. 検討事項

- 災害対策委員会の活動内容について
- 兵庫県合同防災訓練について
- 『ろうあ兵庫』掲載内容について

- ・防災学習会開催について

エ. 活動内容

- ・オリエンテーション (7/13) 神戸市勤労会館
制度化委員会/けいわん対策委員会/災害対策委員会
- ・兵庫県・小野地域合同防災訓練 (8/30)
参加者感想：地域の人達とともに訓練に参加することはとても大切な作業だと思う/何度も繰り返し行うことも大切
- ・兵庫安全の日(1/17) HAT 神戸内なぎさ公園
県障害者支援課ブースにて防災グッズ、パネル展示
- ・聴覚障害者向け 防災セミナー(1/30、2/6、2/8)
兵庫県立聴覚障害者情報センター

オ. 啓発事業

- ・ろうあ兵庫に「災害対策委員会ニュース」を掲載
- ・聴覚障害者文化祭(9/27)にて、防災に関する避難グッズ/書籍類展示

カ. 総括

防災学習会や防災訓練に参加することが、防災意識を高めることに繋がり、災害時の減災になる。地域の防災に関する意識や取り組みにばらつきが見られるため、地域の取り組みを推進していくことを課題とし、各地域に防災リーダーを決めて連携が取れるよう取り組む。

(8) 聴覚障害者の医療を考える会

ア. 聴覚障害者の医療を考える(“いのち”を考える会)

- ・5/28(木)「これは老化なの?“足のしびれ”や“こむら返り”
講師：武村 義人 医師 参加者 27名(聴覚障害者 10名)
- ・6/27(土)「知的発達障害」 出前“いのち” in 相生
講師：清水 純也 臨床心理士 参加者 33名(聴覚障害者 8名)
- ・9/24(木)「意外と多いんです！パーキンソン病とその仲間たち」
講師：江原 重幸 医師 参加者 33名(聴覚障害者 17名)
- ・11/26(木)「乳がん備える」
講師：石川 靖二 医師 参加者 27名(聴覚障害者 11名)
- ・3/24(木)「がん備える(その2)甲状腺がんの場合」(予定)
講師：木原 実 医師 参加者 33名(聴覚障害者 12名)

イ. 健康相談・血压チェック・口腔衛生・お薬相談コーナー

- ・6/21(日) 第33回兵庫県ろうあ者大会 in 豊岡
血压チェック・お薬相談実施 …13名
- ・7/5(日) 神戸聴覚特別支援学校同窓会
健康相談・血压チェック・お薬相談実施 …34名
- ・9/27(日) 第11回聴覚障害者文化祭
健康相談・血压チェック・口腔衛生・お薬相談実施 …90名
- ・1/17(日) 第42回兵庫県ろうあ者新年大会兼成人祝いのつどい in 姫路
健康相談・血压チェック・口腔衛生・お薬相談実施 …29名
- ・3/13(日) 第35回神戸ろうあ協会 耳の日記念大会
健康相談・血压チェック・口腔衛生・お薬相談実施 …29名

(9) 労働連絡会

- ア. 委員：当法人理事、支援団体の専任通訳者手話協力員、
障害者支援専門員、障害者職業相談員等)
- イ. 会議日程：4月4日(土)・9月5日(土)・2月20日(土)

ウ. 参加人数：10名～12名

エ. 場 所：神戸市

オ. 内 容

- ・聴覚障害者をとりまく就労問題について情報を交換
- ・就労問題の解決に向けて労働環境を整備
- ・手話協力員の配置日及び時間体制の情報公開の実施

(10) 手話研究プロジェクト

「兵庫の地名や建物などの手話創作（表現）」を研究及び創作する。

ア. 会議日時：平成27年6月23日、9月10日、10月18日

イ. 構成委員：今泉友幸（猪名川）、末吉正朋（伊丹）、福島恵子（稲美）、辻井秀樹（小野）
村上里美（姫路）、檀上千恵（西宮）、中野泰子（神戸）木村昌範（理事、神戸）

ウ. 会議場所：神戸市立総合福祉センター 平成27年6月23日、9月10日
宍粟防災センター 平成27年10月18日

エ. 平成27年度活動について、西播地域の収録作業を中心に進めました。収録未の地域が未だありますが、今後、編集作業と並行しながら、内容のある成果物になるように取り組みます。

【参考資料】

1. 聴覚障害者事業所連絡会

県内の聴覚障害者作業所関係者が集い、それぞれの作業所の現状や情報交換や意見交換を行いました。また、事業所利用者、職員の交流促進、事業所職員に実践的な知識を習得するための研修会の参加を促し、開催にあたり協力をいただいた。またレポート発表も行った。

(1) 全体会議

ア. 日 時：平成27年5月29日（金）

イ. 場 所：神戸市立総合福祉センター 第4研修室

ウ. 出席者：8名

エ. 報告内容：・福祉対策部から
・平成27年度の行事について
・研修会について
・各事業所からの課題について
・その他

(2) ひょうご作業所ふれあいまつり

ア. 日 時：平成27年7月11日（土）午前10時～午後2時

イ. 場 所：姫路自治福祉会館 1階 催しコーナー

ウ. 内 容：各事業所の紹介・交流ゲーム・施設見学

エ. 参加事業所：たつのこ、神戸、おのころ、はりま、たじま、にしのみや

(3) 職員研修

ア. 日 時：平成27年11月21日（土）～22日（日）

イ. 場 所：神戸市勤労会館

ウ. 内 容：第19回全国聴覚言語障害者福祉研究交流集会 in 兵庫

エ. 参加事業所：たつのこ、神戸、おのころ、はりま、たじま、にしのみや